CyberStation
ICT Solution Provider

デジサイン

デジサインSTBX4

デジサインSTBX4
操作マニュアル

2021/11/9

サイバーステーション株式会社

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

目次

■基本操作編
・起動と終了 ・・・ ３Ｐ
・利用モードについて ・・・ ４Ｐ
・利用モード別機能一覧 ・・・ ７Ｐ
・メニュー画面 ・・・ ８Ｐ
・キーボード操作 ・・・ １０Ｐ
・入力時の操作 ・・・ １１Ｐ
■再生
・スケジュール再生 ・・・ １３Ｐ
・番組データコピー ・・・ １４Ｐ
・内部フォルダ内の
コンテンツ一括再生 ・・・ １６Ｐ
・推奨エンコード設定 ・・・ １８Ｐ
・その他再生ファイルの設定値 ・・・ １９Ｐ
・アーカイブ再生 ・・・ ２０Ｐ
■設定
・システム設定 ・・・ ２８Ｐ
・画面設定 ・・・ ２９Ｐ
・時刻設定 ・・・ ３０Ｐ
・ネットワーク設定 ・・・ ３１Ｐ
・無線LAN設定 ・・・ ３５Ｐ
・クライアント認証 ・・・ ３６Ｐ
・設定診断 ・・・ ３９Ｐ
・リフレッシュ設定 ・・・ ４０Ｐ
・サービス設定 ・・・ ４１Ｐ
・同期設定 ・・・ ４２Ｐ
・音量設定 ・・・ ４７Ｐ
・ドライブ設定 ・・・ ４８Ｐ
・内部フォルダ設定 ・・・ ５０Ｐ
・スケジュール再生継続設定 ・・・ ５２Ｐ
■操作
・フォーマット ・・・ ５４Ｐ
・ログ表示 ・・・ ５５Ｐ
・ファームアップ ・・・ ５９Ｐ
・シャットダウン ・・・ ６１Ｐ
・WindowsUpdate ・・・ ６２Ｐ
■その他
・使用許諾 ・・・ ６４Ｐ
・トラブルデューティング ・・・ ６６Ｐ
・ファームウェアアップデート ・・・ ６９Ｐ
・リモコン操作 ・・・ ７０Ｐ
・本マニュアルで解決できない場合 ・・・ ７２Ｐ
・マルチディスプレイ設定マニュアル ・・・ ７３Ｐ

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

基本操作編

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

基本操作編 起動と終了

■「 STBX4 」の起動方法

1.「 STBX4」の電源ボタンを押すと電源が入ります。
この時電源ボタンが緑色に点灯します。
2.「 STBX4」が起動します。
クライアント認証（36ページ参照）前の場合はネットワーク設定画面を表示します。
クライアント認証が完了し、デジサインサーバと同期済みの場合 自動で番組を再生します。

■「 STBX4」の終了方法

1.「 STBX4」の画面からシャットダウンします。
（61ページ参照）

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

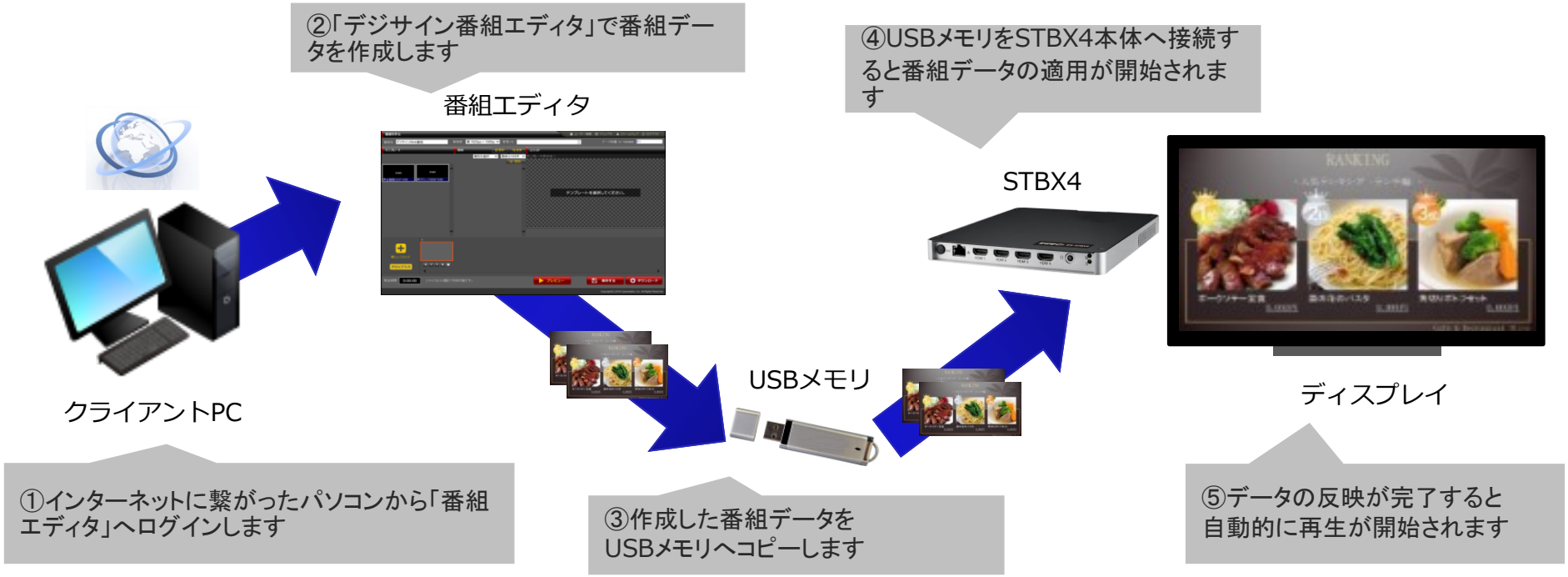
基本操作編 利用モードについて

■「 利用モード 」とは

「 STBX4」は「スタンドアロン」「SaaS/PKG」の2種類のモードがご利用頂けます。
製品出荷時は「SaaS/PKG」モードに設定されています。（設定の変更については28ページ参照）

■スタンドアロンモード
「デジサイン番組エディタ」で作成した番組データを、共有フォルダ、またはUSBメモリを使用してSTBX4へ適用し、再生するモードです。番組反映が完了すると自動的に再生が開始されます。

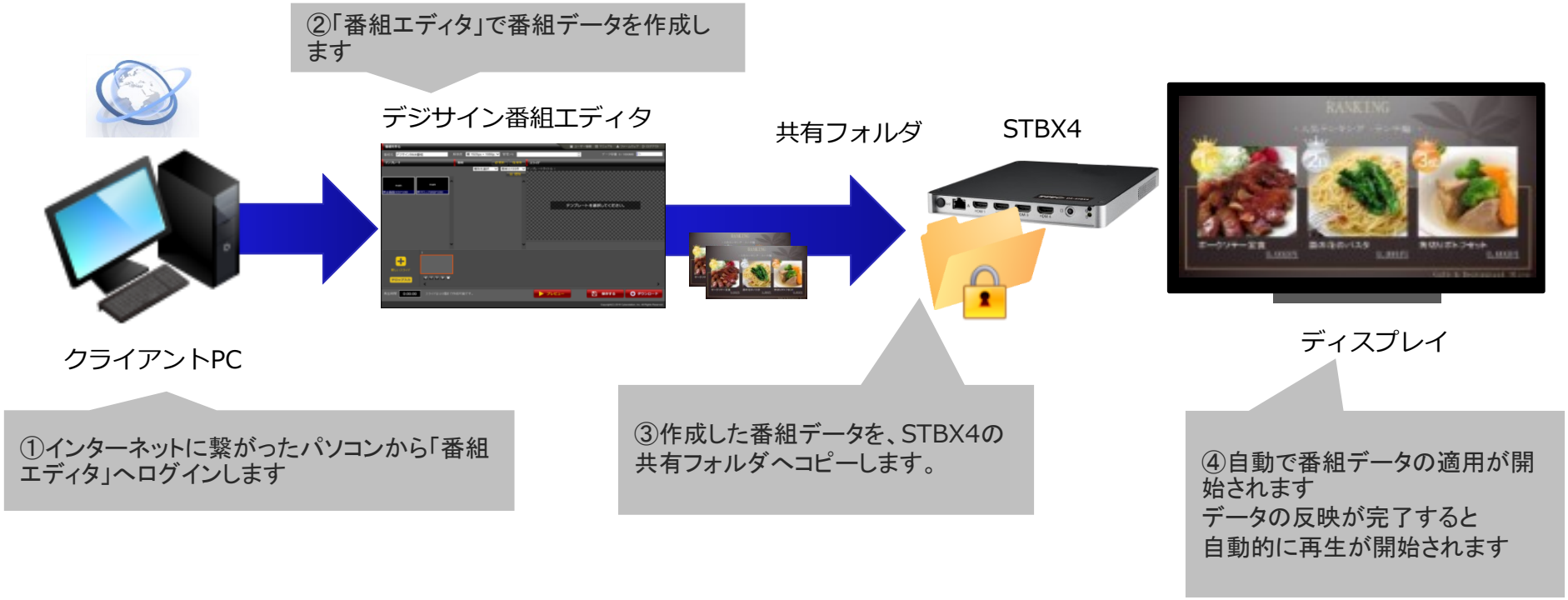
◆USBメモリ番組更新方法



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

基本操作編 利用モードについて

◆共有ファイル番組更新方法

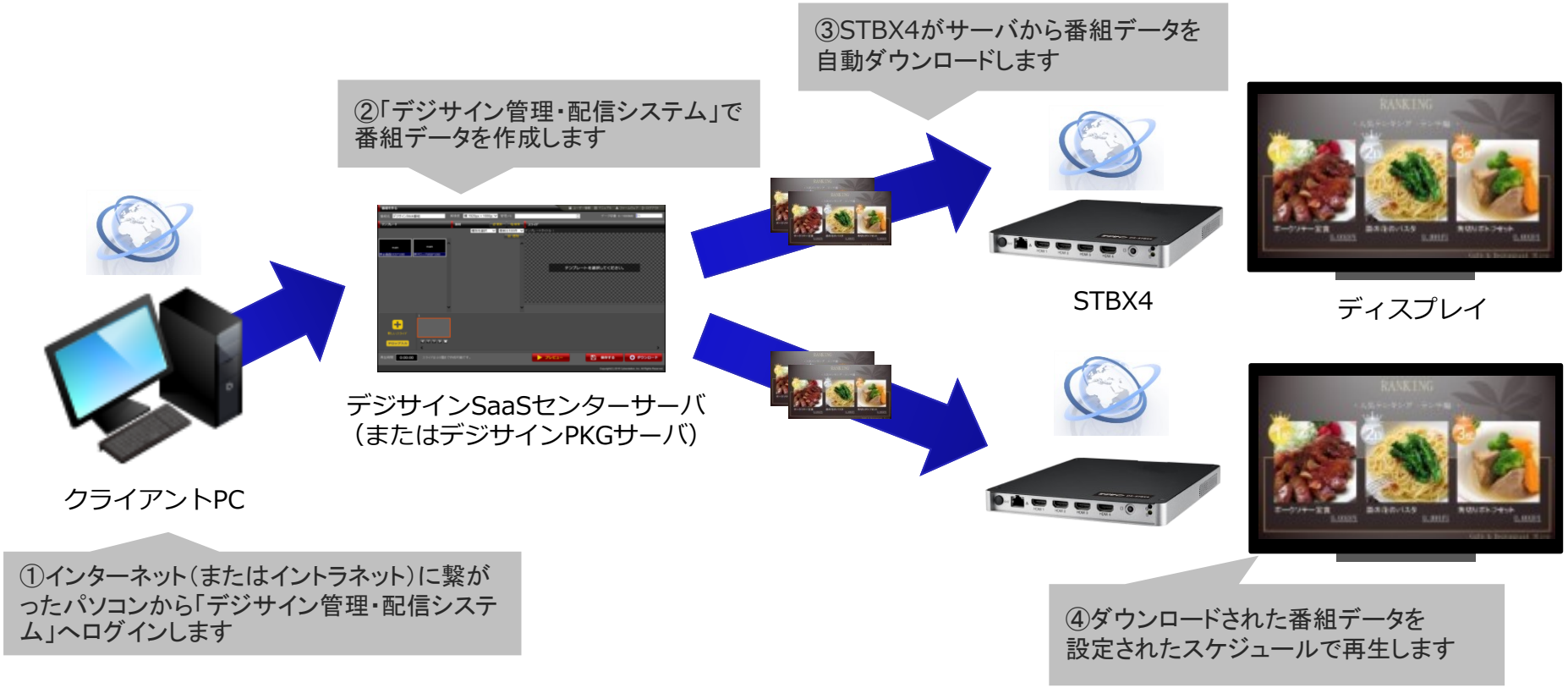


Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

基本操作編 利用モードについて

■SaaS/PKGモード

「デジサイン管理・配信システム」で作成した番組データをインターネット（またはイントラネット）経由でSTBX4へ配信し、再生するモードです。ダウンロードが完了すると設定されたスケジュールで番組データが再生されます。
本モードでご利用の場合、STBX4をインターネット（またはイントラネット）へ接続する必要があります。
※別途、デジサインSaaSのご契約、またはデジサインPKGの購入が必要となります。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

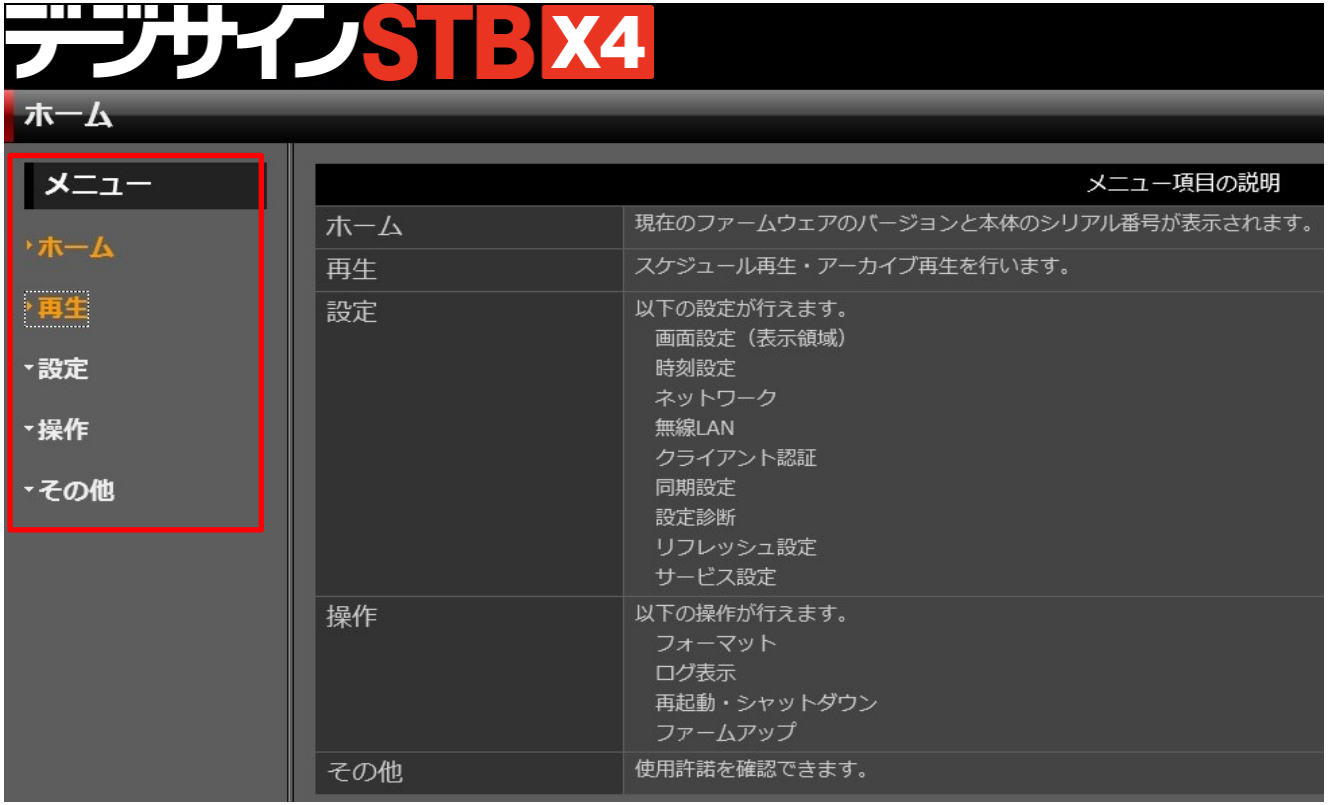
基本操作編 利用モード別機能一覧

分類	機能	スタンドアロン	SaaS/PKG		本マニュアルページ数
			未認証	認証済	
ホーム		○	○	○	8 P
再生	スケジュール再生	○	○	○	13 P
	アーカイブ再生	×	○	○	21 P
設定	システム設定	○	○	○	29 P
	画面設定	○	○	○	30 P
	時刻設定	○	○	○	31 P
	ネットワーク設定	○	○	○	32 P
	無線LAN設定	○	○	○	36 P
	クライアント認証	×	○	○	37 P
	設定診断	×	○	○	40 P
	リフレッシュ設定	○	○	○	41 P
	サービス設定	○	○	○	42 P
	同期設定(SaaS/PKG)	×	×	○	43 P
	同期設定(スタンドアロン)	○	×	×	46 P
	音量設定	○	○	○	48 P
	ドライブ設定	○	○	○	49 P
	内部フォルダ設定	○	○	○	51 P
	スケジュール再生継続設定	×	○	○	53 P
操作	フォーマット	○	○	○	55 P
	ログ表示	○	○	○	56 P
	ファームアップ	○	○	○	60 P
	シャットダウン	○	○	○	62 P
	WindowsUpdate	○	○	○	63 P
その他	使用許諾	○	○	○	65 P

基本操作編 メニュー画面(1)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「メニュー画面」を表示するには
キーボードで「Ctrl」+「Alt」+「1」を押すか、リモコンの「ホーム」ボタンを押すと、メニュー画面（下図）が表示されます。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

基本操作編 メニュー画面(2)

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「メニュー画面」に表示されている情報

①最終同期時刻
デジサインサーバと同期した最終時刻が表示されます。

②現在の配信ステータス
待機中：デジサインサーバとの同期を待っている状態です。
同期中：デジサインサーバと同期中です。
エラー：デジサインサーバとの同期に失敗しました。
エラーの場合、ネットワーク環境に問題がある可能性があります。ネットワーク環境を確認してください。

③デジサインファームウェアバージョン
現在のファームウェアのバージョンが表示されます。

④S/N（製造番号）
ご利用中のSTBX4の製造番号が表示されます。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

基本操作編 キーボード操作

操作目的	キーボード操作
メニューや項目を移動する	カーソルキー「↓」
メニューや項目を逆に移動する	カーソルキー「↑」
メニュー画面へ移動する	「Ctrl」＋「Alt」＋「1」
最新ファームウェアの確認	「Ctrl」＋「Alt」＋「3」
入力値を消す	「BackSpace」
スケジュール再生を開始する	「Ctrl」＋「Alt」＋「2」
アーカイブリスト画面を表示する	「Ctrl」＋「Alt」＋「4」
次の番組にスキップする ※スケジュール再生中のみ有効	「Ctrl」＋「Alt」＋「2」
利用中のディスプレイの設定を、最適な画面設定に変更する	「Ctrl」＋「Alt」＋「R」

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

基本操作編 入力時の操作

	操作目的	キーボード操作
	メニューや項目を移動する	カーソルキー「↓」「↑」 （次の項目が表示されます）
	ラジオボタンの選択を切り替える	カーソルキー「→」「←」 ※ラジオボタンを選択している状態で押してください。
	テキストボックスに入力する	英数字キー ※テキストボックスを選択している状態で押してください。

キーボード操作の注意事項
※ キーを連打すると画面が動かなくなる事がありますので、注意してください

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編

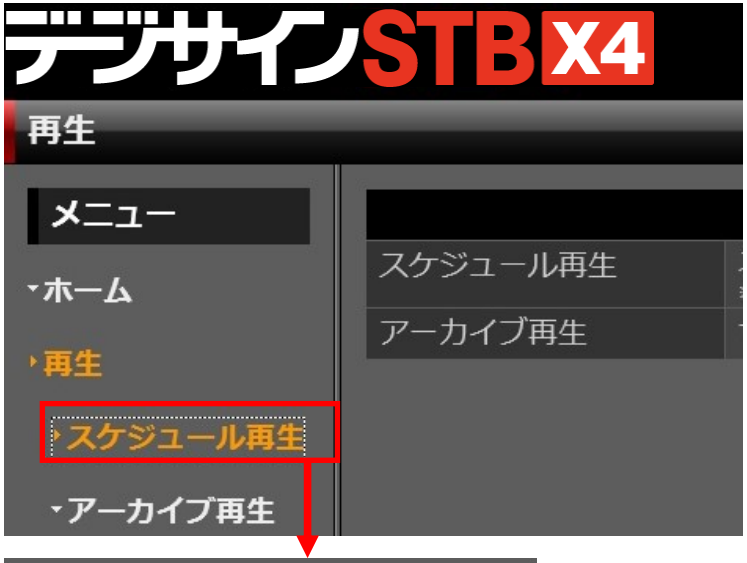
Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 スケジュール再生

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「スケジュール再生」とは

デジサイン管理システムの「スケジュール管理」で登録されているスケジュールに沿って、番組を再生します。
※スケジュール設定で番組が登録され、同期が完了している場合に再生する事ができます。



■再生方法

「スケジュール再生」を選択すると読み込みを開始し(図1)、読み込み完了後、スケジュールに登録されている番組の再生が始まります。
ただし、デジサイン管理システムの「スケジュール管理」で番組が登録されていない場合や同期が完了していない場合は「番組がありません」というメッセージが表示されます。（図2）

図1

図2

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 番組データコピー(1)

スタンドアロン限定

■「番組データコピー」とは

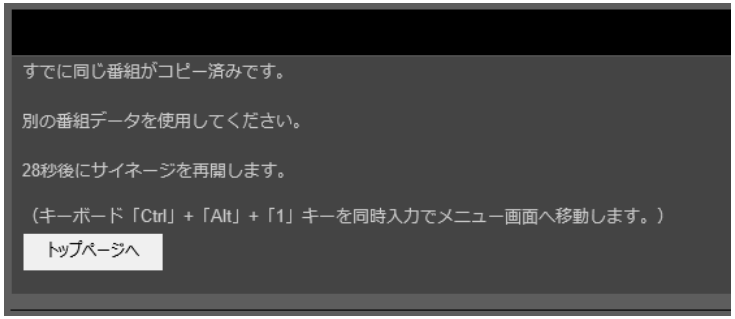
「番組エディタ」からダウンロードした番組データを、STBX4にコピーします。
適用後、自動でスケジュール再生が行われます。

■番組データコピーを行う方法（USBメモリ番組更新）

1、起動時
接続されている全てのUSBメモリの**ドライブ直下**に番組データがある場合、**番組データの作成時間が最新のデータ**をコピーし、適用します。
適用後、自動で再生が開始されます。
接続されている全てのUSBメモリは**アンマウント**されます。

図1

2、デジサイン起動後に、USBメモリ接続時接続したUSBメモリの**ドライブ直下**に番組データがある場合**番組データの作成時間が最新のデータ**をコピーし、適用します。
適用後、自動で再生が開始されます。
接続されている全てのUSBメモリは**アンマウント**されます。



※USBメモリを接続した後、番組データコピーが完了するまで、**絶対にUSBメモリを抜いたり、他USBメモリを接続しないでください。**
※既に適用されている番組データを、**再度適用することは出来ません。**(図1)

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 番組データコピー(2)

スタンドアロン限定

■番組データコピーを行う方法(共有フォルダ番組更新)

同一ネットワーク環境に接続しているPCから、STBX4の共有フォルダにアクセスします。

共有フォルダにアクセスするには、PCのエクスプローラ（図1）を開き、アドレスバーに以下のように入力してください。

¥¥[STBX4のIPアドレス]¥sync
（STBX4のIPアドレスは、ネットワーク設定（31ページ）をご参照し、確認してください。）

アクセスすると、ネットワークパスワードの入力が表示されます。（図2）
以下の内容で入力し、OKボタンを押してください。

ユーザ名	sync
パスワード（デフォルト）	sync

アクセス後フォルダ番組データを共有フォルダへコピーしてください。
その後自動でコピーされ、適用されます。
適用後、自動で再生が開始されます。

共有フォルダの設定に関しては、同期設定(45ページ)をご参照ください

図1

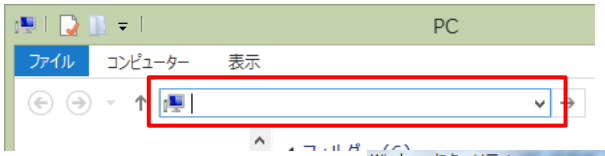
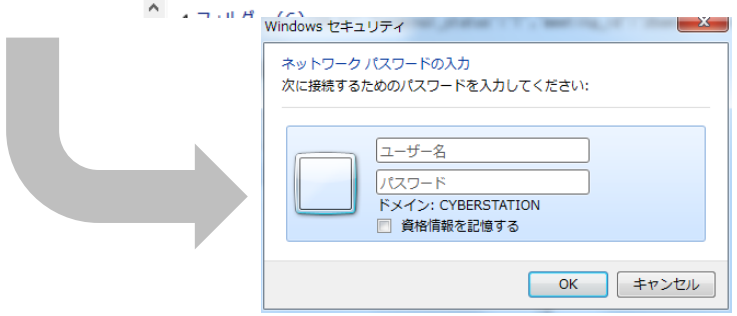


図2



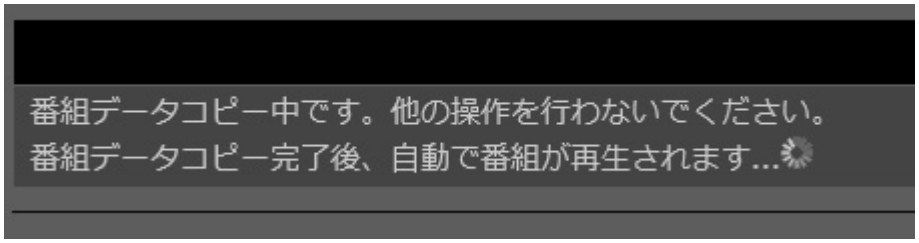
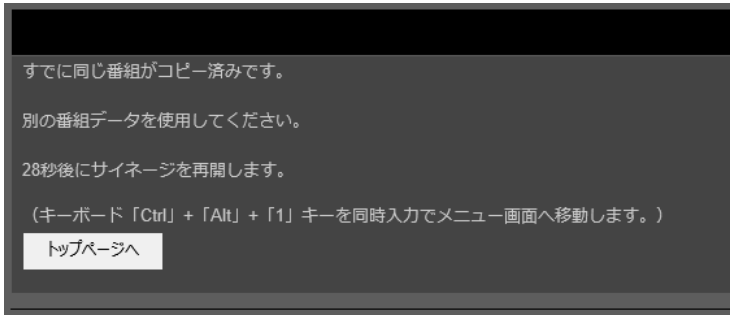


図3



※既に適用されている番組データを、**再度適用することは出来ません。**(図3)

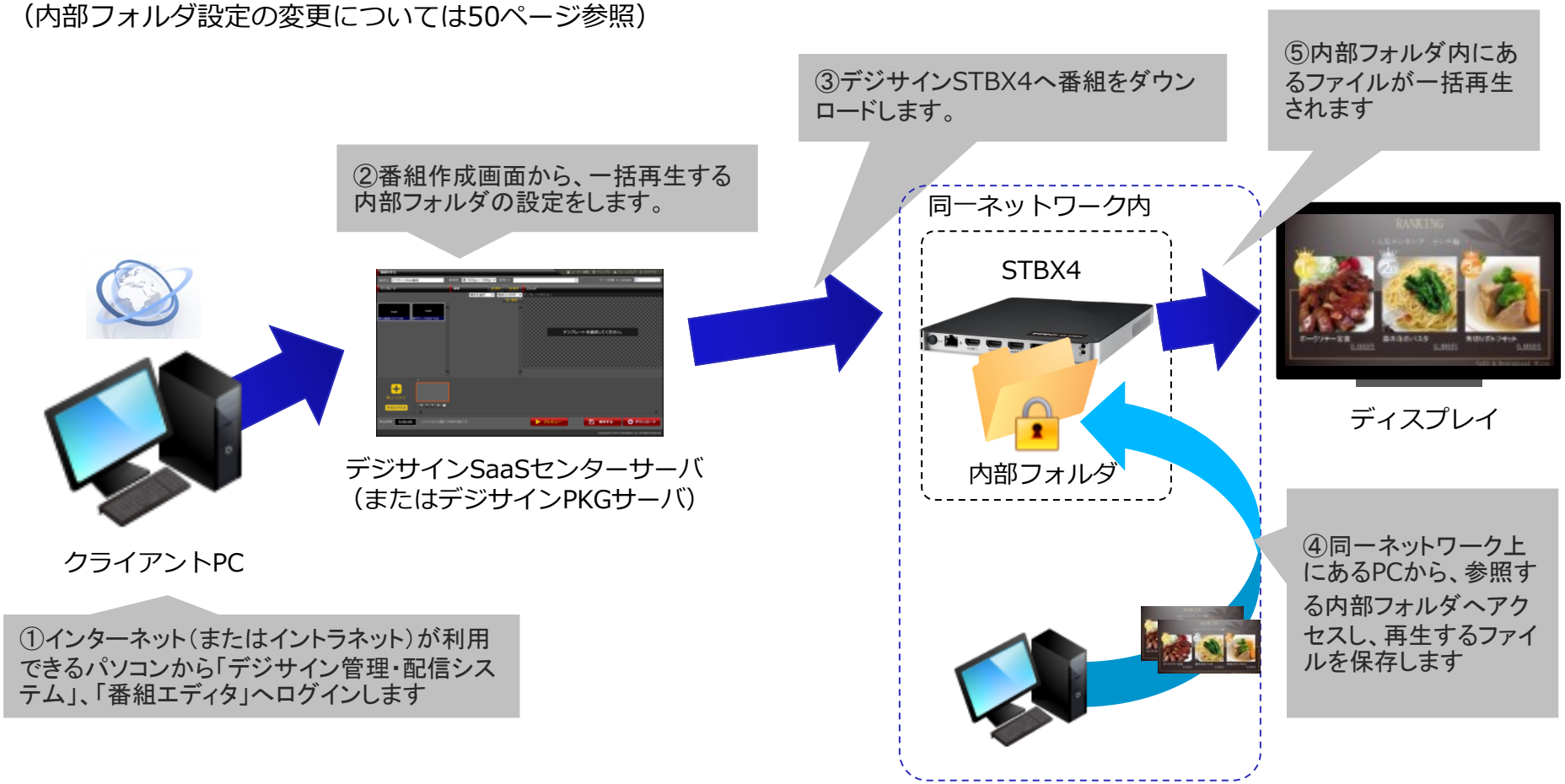
Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 内部フォルダ内のコンテンツ一括再生（1）

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■内部フォルダ内のコンテンツ一括再生

内部フォルダ内のコンテンツ一括再生とは、端末内の内部フォルダに保存されている素材を一括で再生する機能です。
「デジサイン管理・配信システム」「番組エディタ」から一括再生する内部フォルダを番組に設定します。
（内部フォルダ設定の変更については50ページ参照）



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 内部フォルダ内のコンテンツ一括再生（2）

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■内部フォルダへのアクセス方法

※事前に内部フォルダ設定（50P参照）にて、機能を有効にし、内部フォルダへアクセス権の設定をしてください。

同一ネットワーク環境に接続しているPCから、デジサインSTBX4の内部フォルダにアクセスします。

内部フォルダにアクセスするには、PCのエクスプローラ（図1）を開き、アドレスバーに以下のように入力してください。

¥¥[STBX4のIPアドレス]¥share
（STBX4のIPアドレスは、ネットワーク設定（31ページ）をご参照し、確認してください。）

アクセスすると、ネットワークパスワードの入力が表示されます。（図2）

内部フォルダ設定で設定したユーザ名とパスワードを入力すると、内部フォルダへアクセスすることができます。

アクセス後は、再生するファイルを内部フォルダへコピーしてください。

再生できるファイルの種類は図3の通りです。

図1

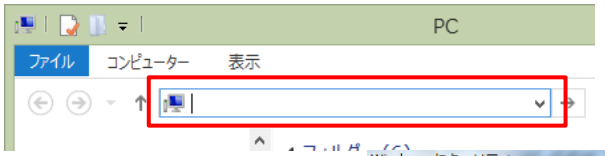


図2

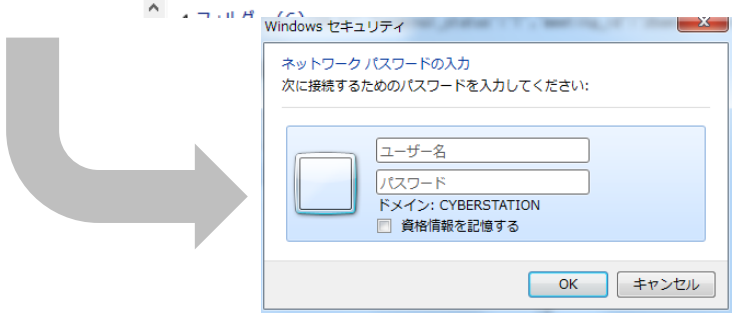


図3

再生できるファイルの種類
jpg
gif
png
mp4
mov
pdf

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 推奨エンコード設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

ファイル形式	H264(mp4,mov)	ファイルサイズ	500MB以下

オーディオ エンコード モード	CBR
ビデオ エンコード モード	CBR

オーディオ コーデック	MPEG-4 AAC-LC
オーディオ形式	192 kbps, 48 kHz, stereo CBR
ビデオ コーデック	H.264(MPEG-4 AVC)
ビデオ ビット レート	20000Kbps（推奨値）
ビデオ サイズ	1920px×1080px以内
フレーム レート	30fps以内

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 その他再生ファイルの設定値

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

ファイル形式	jpg,jpeg,gif,png
ファイルサイズ	500MB以内
画面サイズ	3840px×2160px以内
解像度	100DPI以内（推奨値）

ファイル形式	pdf
ファイルサイズ	200MB以内
ページ数	200ページ以内
ページサイズ	A0以内(1189mm×841mm) ※PDF内のデータによっては、読み込みが遅くなるなど正常に表示できない場合があります。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

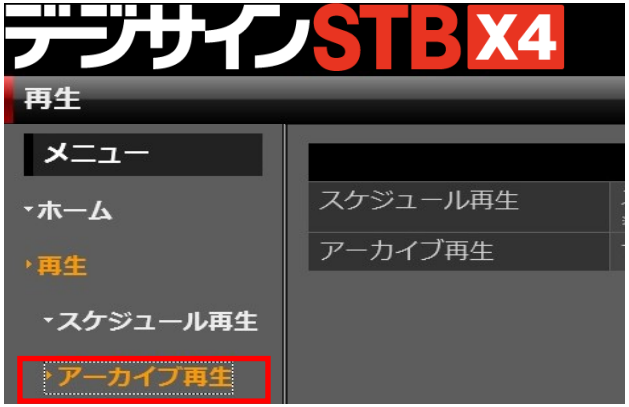
再生編 アーカイブ再生(1)

SaaS/PKG限定

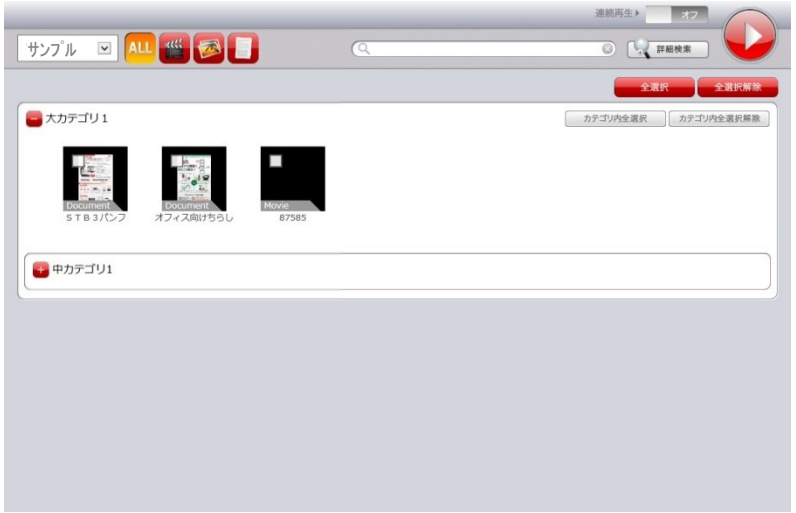
■「アーカイブ再生」とは

デジサイン管理システムでアーカイブリスト登録したコンテンツを再生します。

「アーカイブ再生」を選択すると、アーカイブ再生リスト画面が表示されます。



アーカイブ再生リスト画面



アーカイブコンテンツが表示されない場合

デジサイン管理システムでアーカイブ登録を行っていない場合や同期が完了していない場合は、アーカイブ再生リスト画面にコンテンツは表示されません。

・アーカイブコンテンツの同期が完了しているか確認してください。

・ LANケーブルの接続口やインターネットが接続されているかご確認ください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 アーカイブ再生(2)-1

SaaS/PKG限定

■デジサインコンテンツ操作方法（基本操作）

■カテゴリ内コンテンツ表示、非表示

カテゴリ内のコンテンツ、カテゴリの表示と非表示が切り替わります。

表示　　非表示

■プロパティ

コンテンツを選択すると、プロパティが表示されます。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 アーカイブ再生(2)-2

SaaS/PKG限定

■デジサインコンテンツ操作方法（コンテンツ選択）

■コンテンツの全選択、全選択解除

「全選択」を選ぶとコンテンツを全て選択します。
「全選択解除」を選ぶと、全てのコンテンツの選択が解除されます。

■カテゴリ内コンテンツの全選択、全選択解除

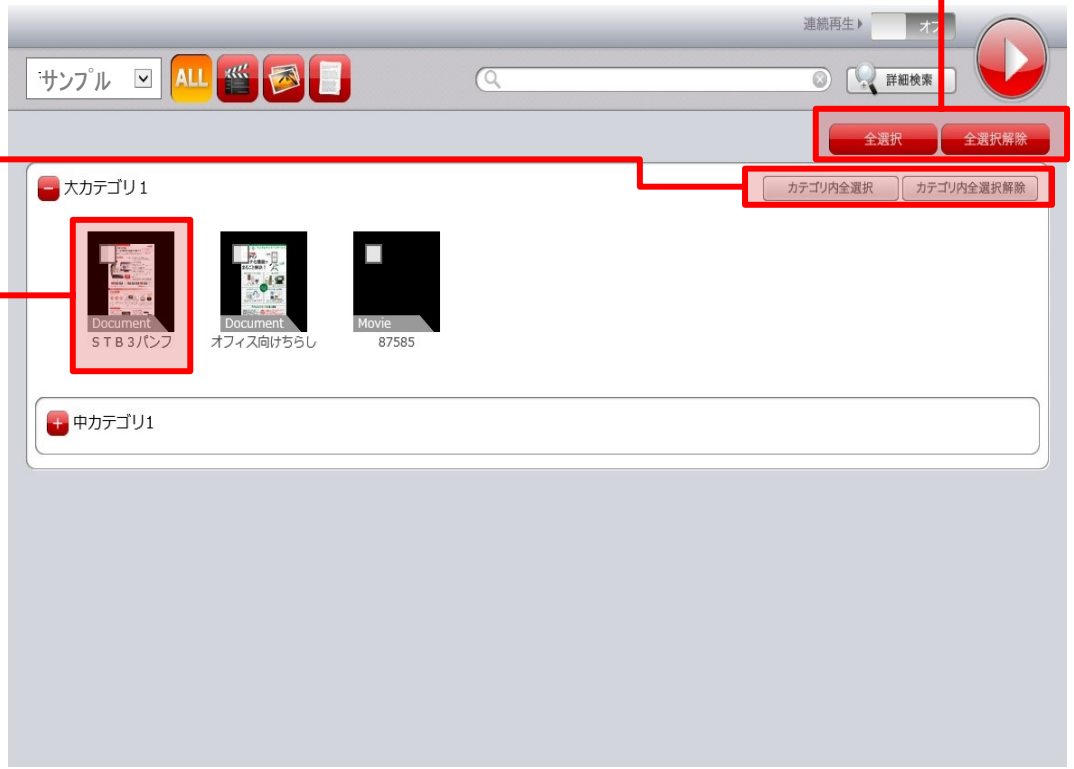
「カテゴリ内全選択」を選ぶと、カテゴリ内のコンテンツを全て選択します。
「カテゴリ内全選択解除」を選ぶとカテゴリ内のコンテンツ選択が全て解除されます。

■コンテンツの選択、解除

未選択状態のコンテンツを選ぶとチェックマークがつき、選択状態となります。
選択状態のコンテンツを選ぶとチェックマークが解除され、未選択状態となります。

コンテンツ未選択

コンテンツ選択



重要マーク

・素材登録時に重要素材として登録されている場合はコンテンツに重要マーク『 』がつきます。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 アーカイブ再生(2)-3

SaaS/PKG限定

■デジサインコンテンツ操作方法（再生）

■再生

コンテンツが選択されている状態で再生ボタンを押します。

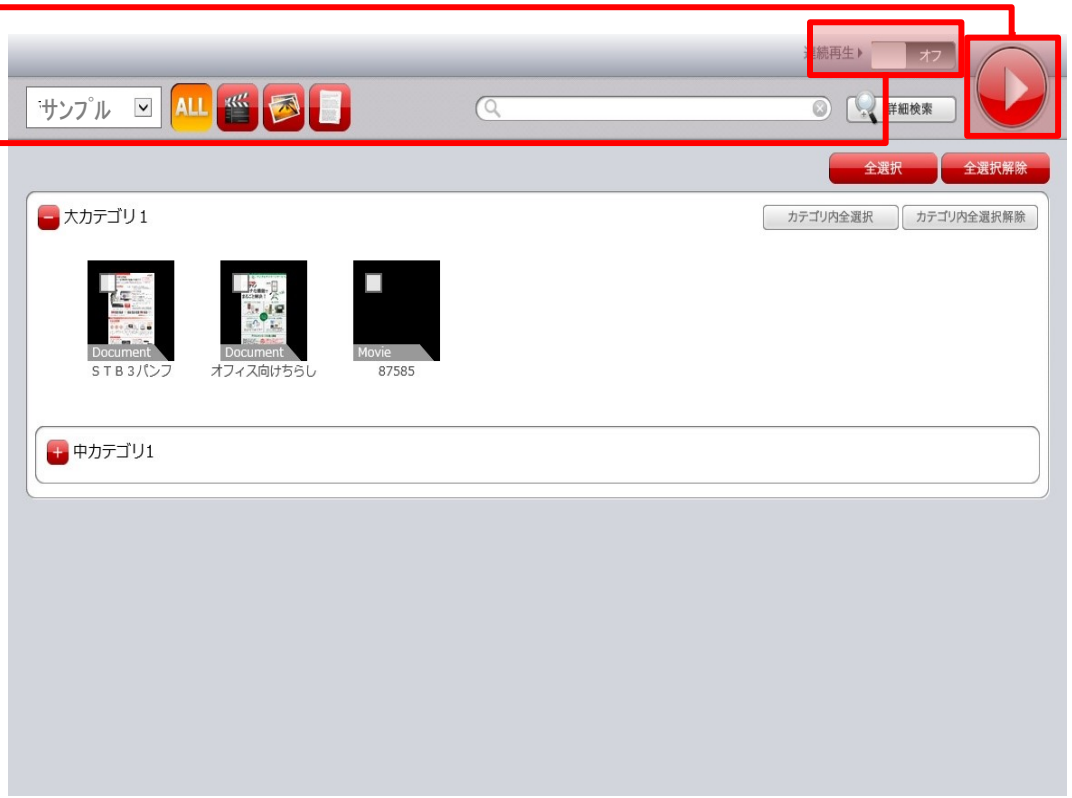
■連続再生

連続再生オン・オフを設定し、コンテンツを選択後再生ボタンを押します。

・オン状態　最後のコンテンツ再生後、最初のコンテンツの再生が始まります。

・オフ状態　最後のコンテンツ再生後、アーカイブメニュー画面に戻ります。

連続再生オフ　　連続再生オン



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 アーカイブ再生(2)-4

SaaS/PKG限定

■デジサインコンテンツ操作方法（コンテンツ絞り込み検索）

■絞り込み検索

・コンテンツ種別
各ボタンを選ぶとコンテンツ種別（全ファイル、画像ファイル、動画ファイル、ドキュメントファイル）でコンテンツを絞り込めます。

：全てのファイル

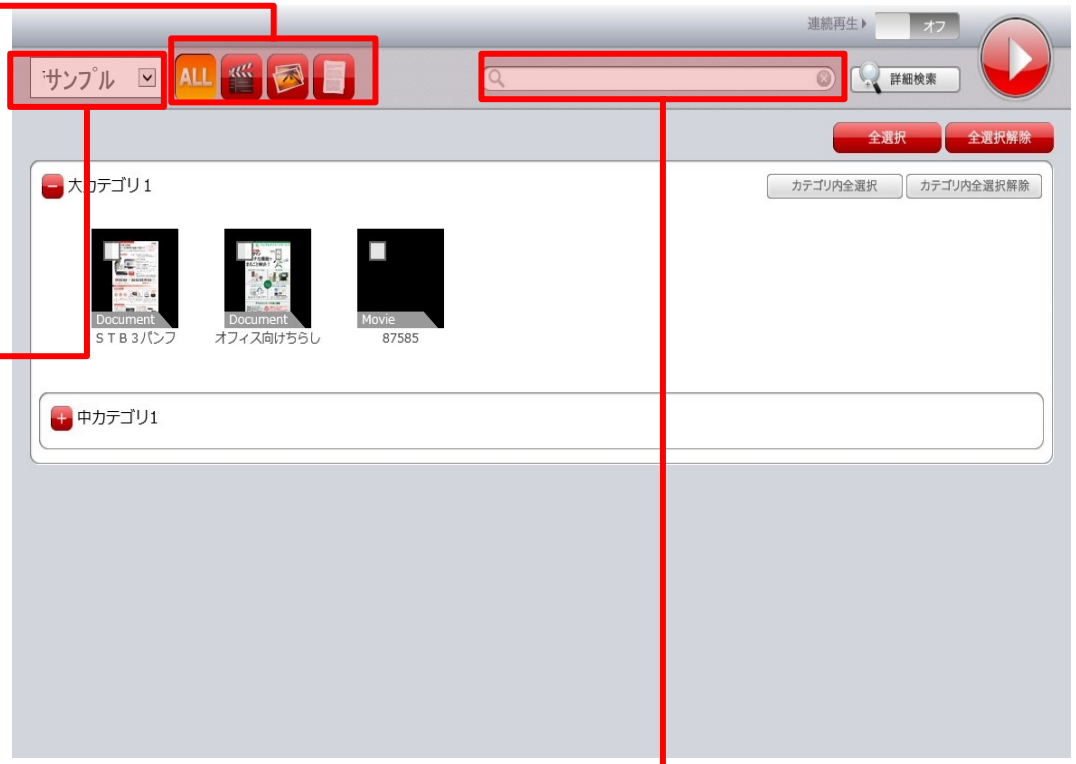
：画像

：動画

：ドキュメント

・アーカイブリスト
アーカイブリスト別にコンテンツを絞り込めます。

選択アーカイブリスト



・文字検索
入力した文字列でコンテンツを絞り込めます。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 アーカイブ再生(2)-5

SaaS/PKG限定

■デジサインコンテンツ操作方法（コンテンツ詳細検索）

■詳細検索

「詳細検索」を押すと検索条件を設定する画面が表示されます。

・コンテンツ種別
コンテンツ種別で検索を行います。

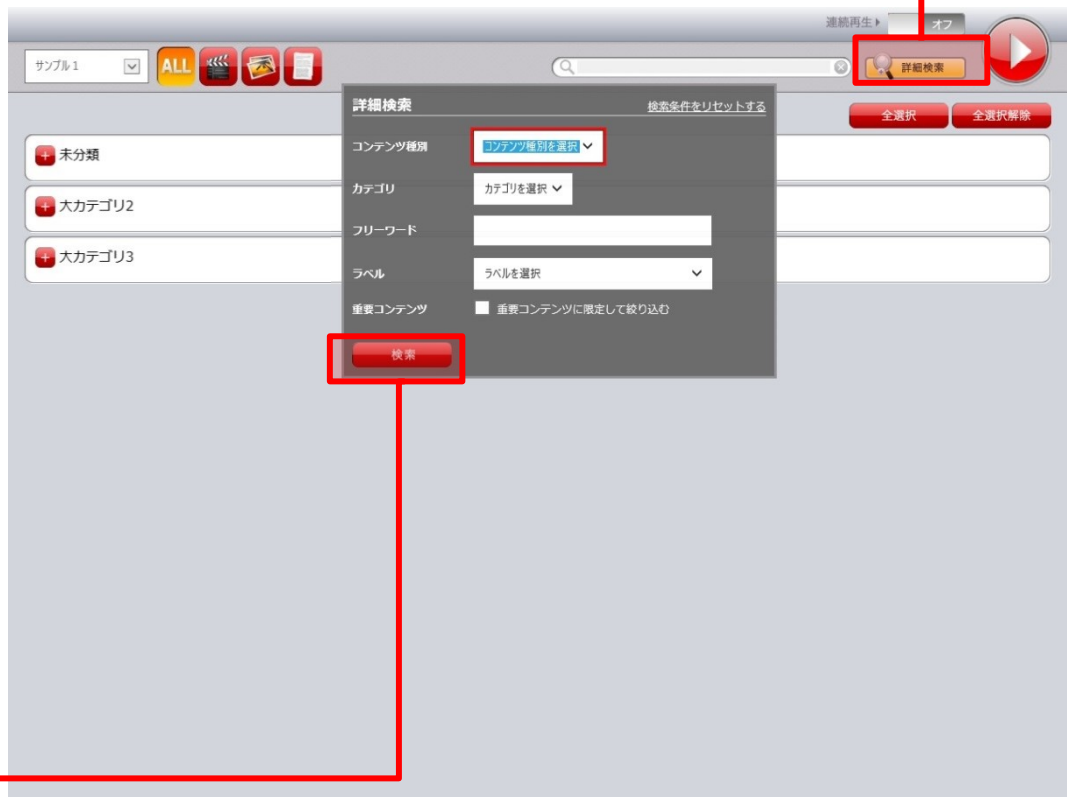
・カテゴリ
アーカイブカテゴリで検索を行います。

・フリーワード
入力文字列で検索を行います。
アーカイブカテゴリ名、コンテンツ名、コンテンツ内に含まれる文字列等が検索対象となります。

・ラベル
コンテンツに設定されているラベルで検索を行います。

・重要コンテンツ
重要コンテンツに設定されているコンテンツを検索対象とします。

検索条件を設定後、「検索」ボタンを押すと絞り込みが行われます。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

再生編 アーカイブ再生(3)

SaaS/PKG限定

■上部操作バーを表示するには

アーカイブ再生中にマウスで画面をクリックするか、リモコンのコンテキストメニューボタン（70ページ参照）を押すと、上部操作バーが表示されます。
再度マウスで画面をクリックするか、リモコンの「コンテキストメニュー」ボタンを押すと、上部操作バーが非表示となります。

■上部操作バー

・１つ前、次のコンテンツを表示します。

：前のコンテンツへ　　：次のコンテンツへ

・アーカイブ再生終了
アーカイブ再生を終了し、アーカイブ再生リスト画面に戻ります。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 システム設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「システム設定」とは
利用するモードの設定を行います。

■設定方法
「システム設定」をクリックすると、STBX4のシステム設定画面が表示されます。

SaaS/PKGモード①
スタンドアロンモード②
のどちらかを選択します。

更新する場合は、ラジオボタンを選択後「更新」ボタン③を押してください。

モードの説明については「利用モードについて」（4ページ参照）をご参照ください。

※「 SaaS/PKG 」から「スタンドアロン」に切替える際
解像度が「スタンドアロン」に対応していない解像度だった場合「スタンドアロン」に切り替えることは出来ません。
「画面設定」（29ページ参照）から、「スタンドアロン」に対応した解像度に変更してください。

◆スタンドアロン対応解像度
・1280×720
・1920×1080
・3640×2160

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 画面設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「画面設定」とは

ディスプレイの表示方向(横・縦)の切り替え、解像度設定を行います。

■設定方法

「画面設定」を選択すると、STBX4の画面設定が表示されます。

① ディスプレイモード　①「横」・「縦（左回転）」・「縦(右回転）」を選択します。※1
②「解像度(　)」　②解像度のカッコ内に表示されている値が現在の設定値となります。
変更する場合は、変更したい解像度値※2　を選択します。
③ 設定内容を変更後、③「設定」ボタンを押します。（自動で再起動し、設定が反映されます。）

※１：「縦（左回転）」、「縦（右回転）」はディスプレイの仕様に合わせて選択してください。

※2： 解像度は以下の値から選択できます。
- 800×600
- 1024×768
- 1280×720
- 1280×1024
- 1360×768
- 1366×768
- 1920×1080
- 3640×2160

・ディスプレイの向きを縦に使用する場合も解像度は横表記となります。
・ご利用中のディスプレイに対応していない解像度を設定した場合、画面が黒くなることがあります。
この場合、「Ctrl」＋「Alt」＋「R」を押してください。最適な解像度が自動で設定され、画面を再表示します。
・マルチディスプレイを設定する場合は、「マルチディスプレイ設定マニュアル」（73ページ参照）をご参照ください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 時刻設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「時刻設定」とは
STBX4の時刻設定を行います。

■設定方法
①年月日時分秒を入力し、②「設定」ボタンを押してください。
設定した時刻が反映されます。

「タイムサーバーと同期」ボタンを押すと、タイムサーバーから時刻を取得します。
失敗した場合は、ネットワークに接続できていない可能性があります。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 ネットワーク設定（1）

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「ネットワーク設定」とは

通信先ドメイン名とプロキシ情報、IPアドレス情報の設定を行います。

■ドメイン設定方法

「STBX4アカウント情報※1」を見ながら、USBキーボードを使用して、①通信先ドメイン名を入力します。
入力内容を確認後、③「設定」ボタンを押してください。
※1：「アカウント通知書」に記載されている「クライアント設定情報」をご参照ください。

■プロキシ設定方法

②「有効」を選択して、プロキシIPアドレス、ポート、プロキシユーザ、プロキシパスワードを入力します。
入力内容を確認後、③「設定」ボタンを押してください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 ネットワーク設定（2）

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■有線LANネットワーク設定

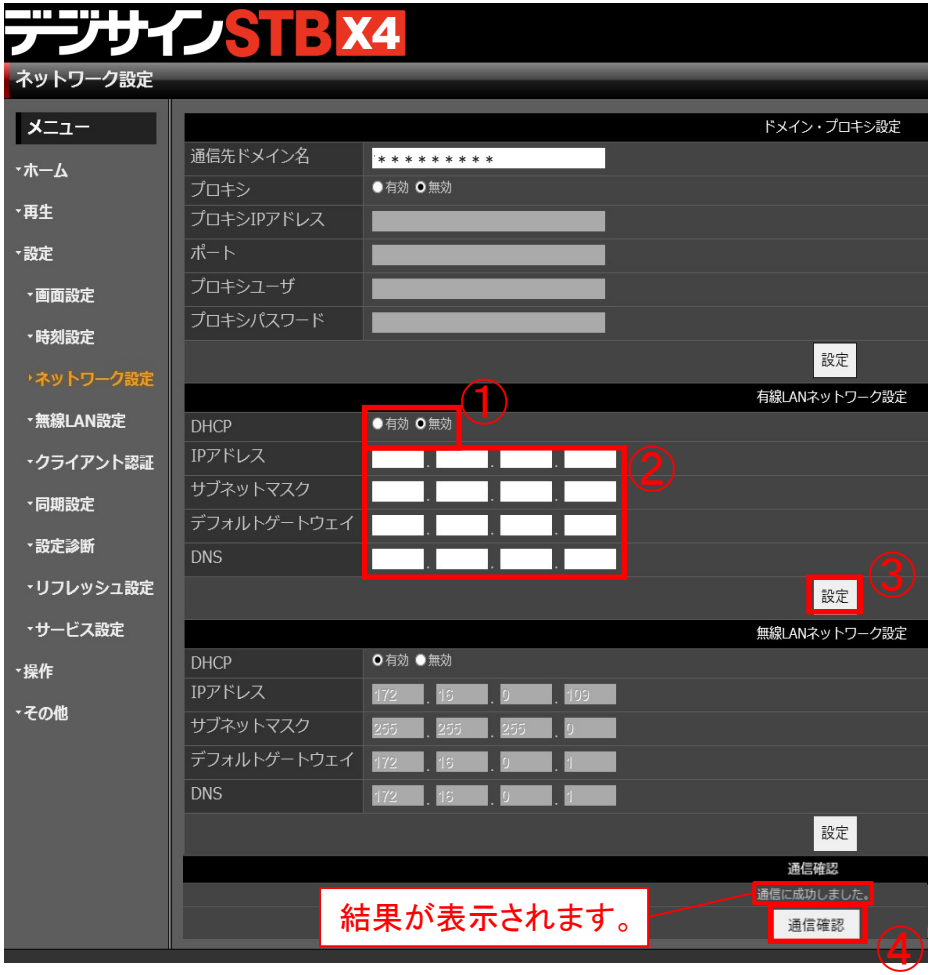
■設定方法

【DHCPを使用する場合】
① DHCPの「有効」を選択して、③「設定」ボタンを押します。

【固定IPアドレスを設定する場合】
① DHCPの「無効」を選択して、② IPアドレス情報、DNSサーバー情報を入力した後、③「設定」ボタンを押します。

③「設定」ボタンを押した後、④「通信確認」(※1)ボタンを押してください。
通信確認が正常の場合、「通信に成功しました。」と表示され、異常の場合は「通信に失敗しました。」と表示されます。

※1：SaaS/PKGモード時のみボタンが表示されます。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 ネットワーク設定（3）

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■無線LANネットワーク設定

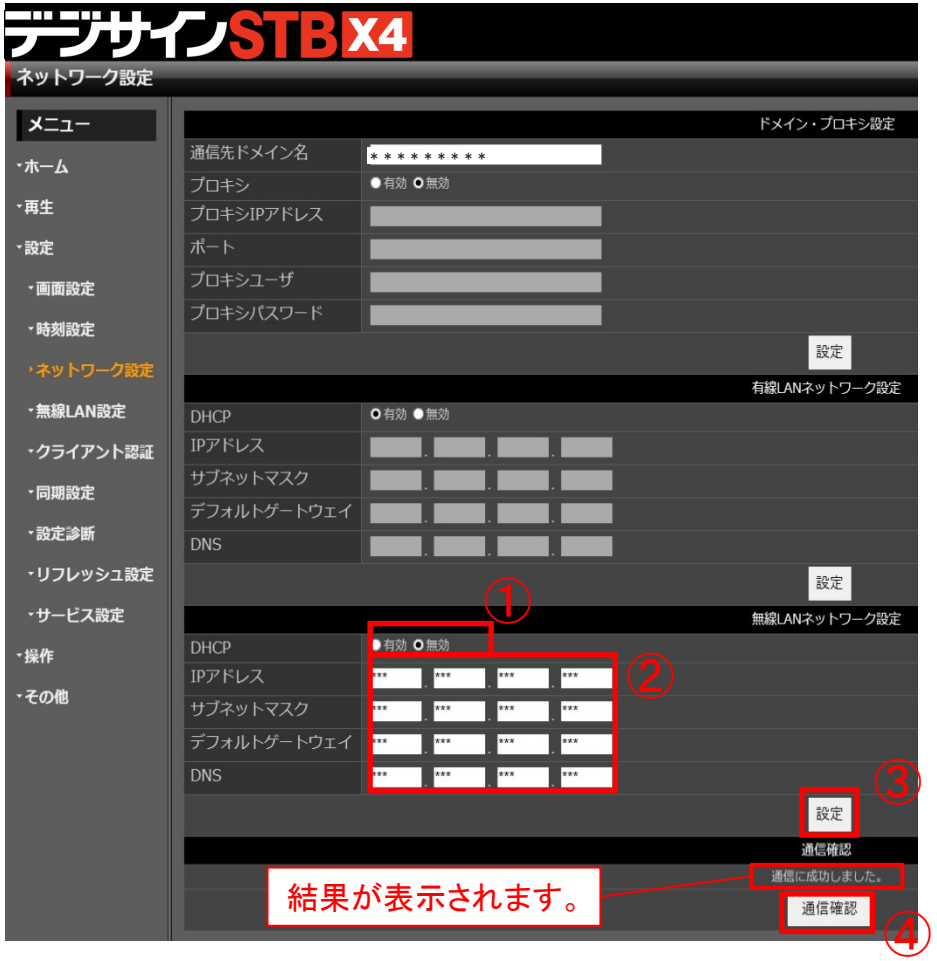
■設定方法

【DHCPを使用する場合】
① DHCPの「有効」を選択して、③「設定」ボタンを押します。

【固定IPアドレスを設定する場合】
① DHCPの「無効」を選択して、② IPアドレス情報、DNSサーバー情報を入力した後、③「設定」ボタンを押します。

③「設定」ボタンを押した後、④「通信確認」 (※1)ボタンを押してください。
通信確認が正常の場合、「通信に成功しました。」と表示され、異常の場合は「通信に失敗しました。」と表示されます。

※1：SaaS/PKGモード時のみボタンが表示されます。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 ネットワーク設定（4）

SaaS/PKG限定

■通信結果一覧

表示文章	内容
通信に成功しました。	デジサインサーバとの通信確認が成功しました。
通信に失敗しました。	デジサインサーバとの通信確認が失敗しました。 以下の点を確認の上、再度通信確認を行って下さい。 **■「通信に失敗しました。」と表示される場合** 1、ネットワーク設定の入力値をご確認ください。 2、ハブ・ルーターの電源状態をご確認ください。 3、LANケーブルの接続状態をご確認ください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 無線LAN設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「無線LAN設定」とは
無線LAN接続先の設定を行います。

■追加方法
無線LANプロファイル(①赤枠内)の情報を入力し、②「プロファイル追加」ボタンを押します。

■削除方法
③削除するプロファイルを選択し、④「削除」ボタンを押します。

■無線LANの接続
③接続するプロファイルを選択し、⑤「接続」ボタンを押します。

■無線LANの切断
③切断するプロファイルを選択し、⑥「切断」ボタンを押します。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 クライアント認証（新規認証手続き）

SaaS/PKG限定

■「クライアント認証」（新規認証手続き）とは

STBX4をデジサインサーバに新規登録する手続きです。

■設定方法

①「新規認証手続き」を選択します。
②「STBX4アカウント情報※1」に記載されている「認証ID・認証パスワード」を半角英数字で入力します。
③「端末名称」を日本語または英数字で入力します。
④入力完了後、「手続き」ボタンを押します。
手続き成功の場合：自動的に「同期設定」ページに移動します。
手続き失敗の場合：エラーが表示されます。（図１）入力内容を再度ご確認ください。

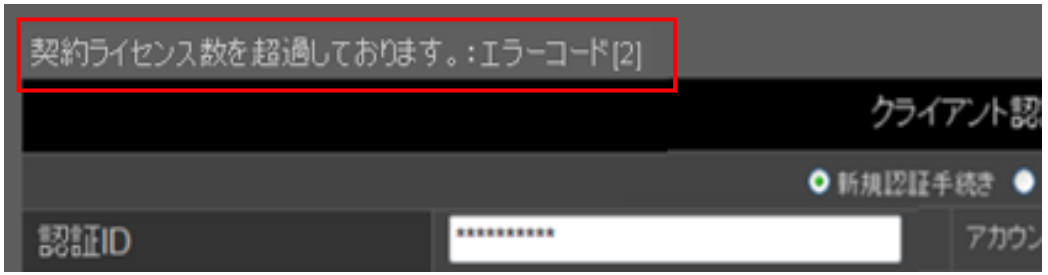
※1：「アカウント通知書」に記載の「クライアント設定情報」をご参照ください。

■ライセンス数のエラー表示について

お申込ライセンス数より多くの端末のセットアップを試みた場合、図２のようなエラーが表示され、本設定より先にはお進みいただけません。追加ライセンスのお申込をお願いいたします。

図1

図2

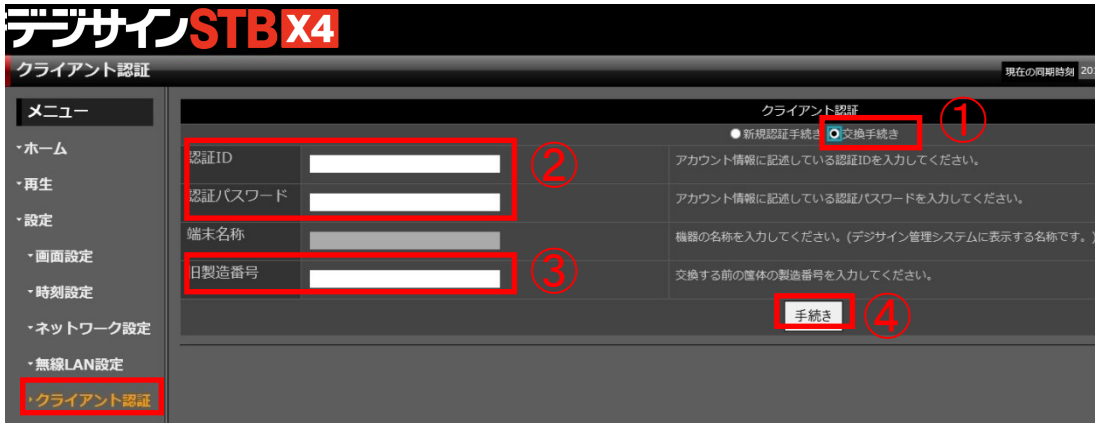


Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 クライアント認証（交換手続き）

SaaS/PKG限定

■「クライアント認証」（交換手続き）とは
故障時に、別のSTBX4と交換する手続きです。



■設定方法
①「交換手続き」を選択します。
②「STBX4アカウント情報」に記載されている、「認証ID・認証パスワード」を半角英数字で入力します。
③「旧製造番号(筐体の製造番号※)」を入力します。
※筐体裏側に記載されています。

④入力完了後、「手続き」ボタンを押します。
交換手続きが実行されます。

交換手続き完了後、自動的に「同期設定」ページに移動します。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 クライアント認証（解除手続き）

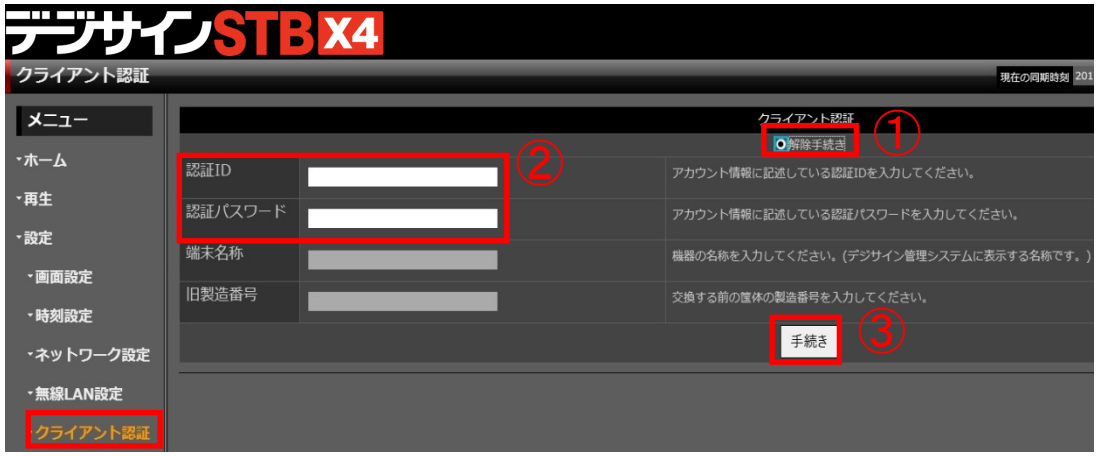
SaaS/PKG限定

■「クライアント認証」（解除手続き）とは
デジサインサーバからSTBX4を認証解除する手続きです。

■設定方法
①「解除手続き」を選択します。
②「STBX4アカウント情報※1」に記載されている、「認証ID・認証パスワード」を半角英数字で入力します。
③入力完了後、「手続き」ボタンを押してください。
解除手続きが実行されます。

解除手続き完了後、自動的に「ネットワーク設定」ページに移動します。

※1：「アカウント通知書」に記載の「クライアント設定情報」をご参照ください。



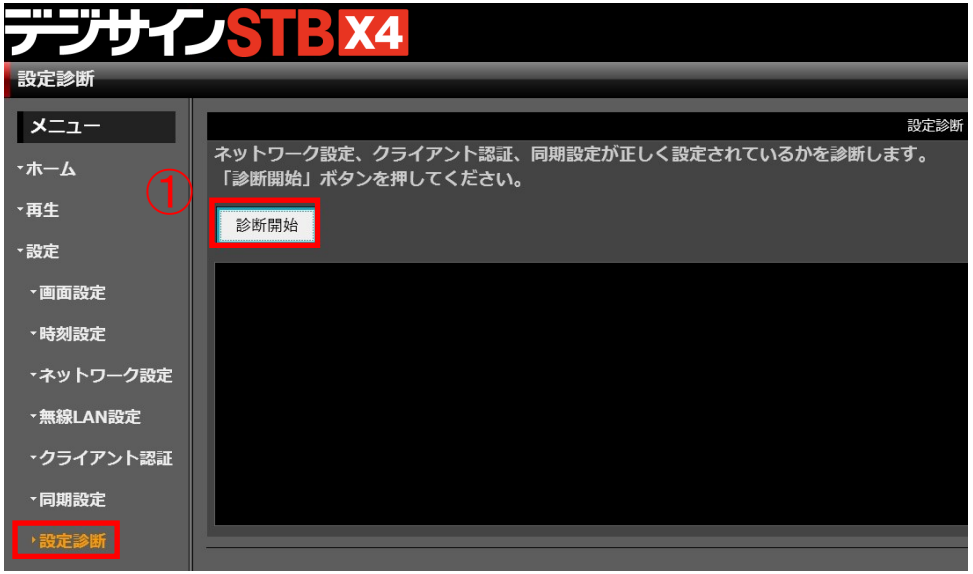
Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 設定診断

SaaS/PKG限定

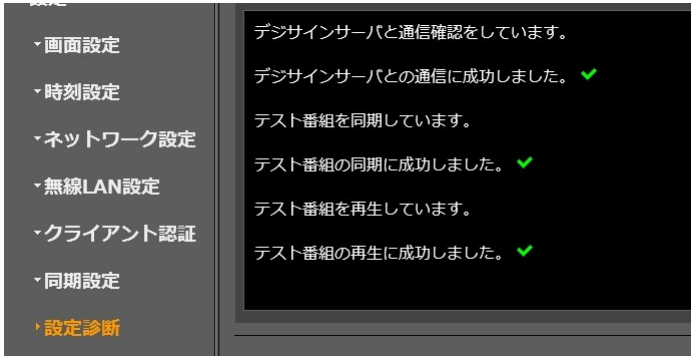
■「設定診断」とは
デジサインサーバと通信ができ、セットワーク設定、クライアント認証、同期設定が正しく設定されているか診断します。

■診断方法
①「診断開始」ボタンを押すと診断を始めます。
②テスト番組（動画・テロップ）の再生を行ないます。
③診断結果が表示されます。



②テスト番組(動画）再生画面

③診断結果



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 リフレッシュ設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■リフレッシュ設定とは

STBX4は、1日１回必ず電源を落とす必要があります。
リフレッシュ設定で指定した時間に、シャットダウンまたは再起動します。
（初期設定は「AM6：00に再起動」となっています）
STBX4のご利用上、最も影響のない時間を指定してください。

■設定方法

①リフレッシュモード	再起動またはシャットダウンを選択します。
②リフレッシュ時間	再起動またはシャットダウンする時間を指定します。 時間は10分単位で指定できます。
③現在設定	現在設定されているリフレッシュモードとリフレッシュ時間が表示されています。

設定を変更する場合は、変更入力後、④「保存」ボタンを押します。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 サービス設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■サービス設定とは

リモート接続、ディスク保護、Windows Defender
それぞれの有効・無効の設定を行ないます。

■設定方法

①リモート接続

有効にする場合　「有効」を選択して「設定を適用」ボタンを押してください。

無効にする場合　「無効」を選択して「設定を適用」ボタンを押してください。

②ディスク保護

有効にする場合　「有効」を選択して「設定を適用して再起動」ボタンを押してください。

無効にする場合　「無効」を選択して「設定を適用して再起動」ボタンを押してください。

③Windows Defender

有効にする場合　「有効」を選択して「設定を適用して再起動」ボタンを押してください。

無効にする場合　「無効」を選択して「設定を適用して再起動」ボタンを押してください。

全ての設定を変更するには、それぞれ選択し、④「全ての設定を適用し再起動」ボタンを押してください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 同期設定(SaaS/PKG)(1)

SaaS/PKG限定

■「同期設定」とは

デジサインサーバ利用有無の設定を行います。

※端末ID、インターフェースURLは機器認証(クライアント認証 36ページ参照)時に自動で登録されます。お客様操作では変更できません。

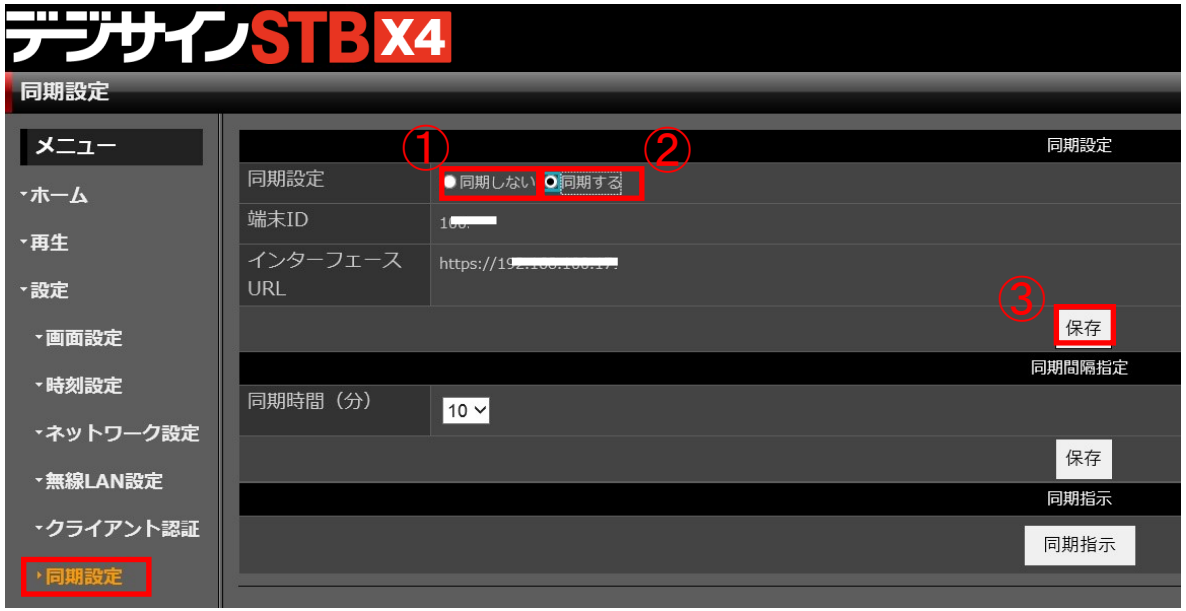
■設定方法

「同期設定」を選択すると、STBX4の同期設定画面が表示されます。

【デジサインサーバを利用しない場合】
①「同期しない」を選択
【デジサインサーバを利用する場合】
②「同期する」を選択

・「同期しない」を選択している場合
スケジュール情報、素材の更新が行われません。一時的に同期を止めたい場合、「同期しない」を選択してください。

・「同期する」を選択している場合
同期時間で設定している時間にデジサインサーバと同期し、スケジュール情報、素材の更新を行います。



同期設定を更新する場合は、ラジオボタンを選択後、③「保存」ボタンを押してください。

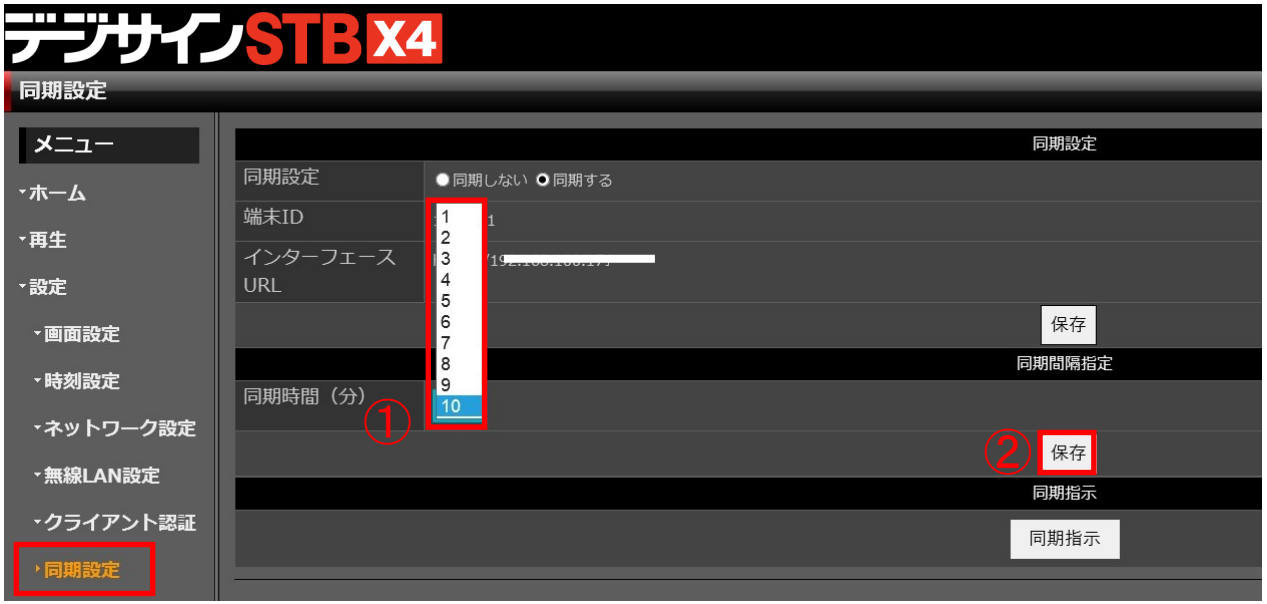
Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 同期設定(SaaS/PKG)(2)

SaaS/PKG限定

■「同期間隔設定」とは
設定した間隔でデジサインサーバと同期を行います。
間隔は1分～10分まで設定できます。
初期設定は10分です。

■設定方法
① 同期時間を選択します。
② 「保存」ボタンを押します。



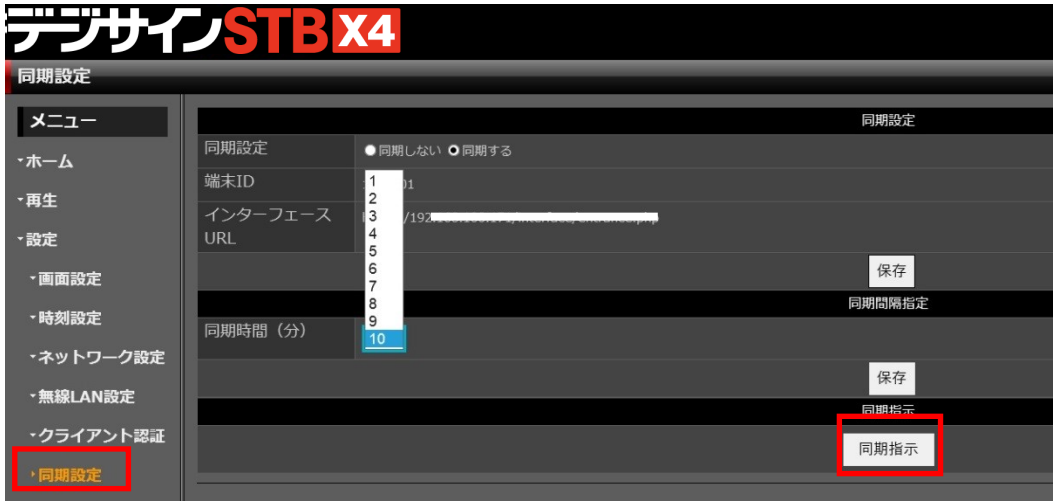
Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 同期設定(SaaS/PKG) (3)

SaaS/PKG限定

■「同期指示」とは

デジサインサーバと同期を行い、更新されたスケジュールデータ、テンプレートデータ、テロップデータ、静止画・動画素材のダウンロードを行います。
デジサインサーバで更新したデータを素早くダウンロードしたい場合にご利用ください。



■実行方法

「同期指示」ボタンを押します。ボタンを押すとデジサインサーバと同期を開始します。
デジサインサーバに更新されたスケジュールデータ、テンプレートデータ、テロップデータ、静止画・動画素材があった場合、更新されたデータのみダウンロードを行います。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 同期設定(スタンドアロン) (1)

スタンドアロン限定

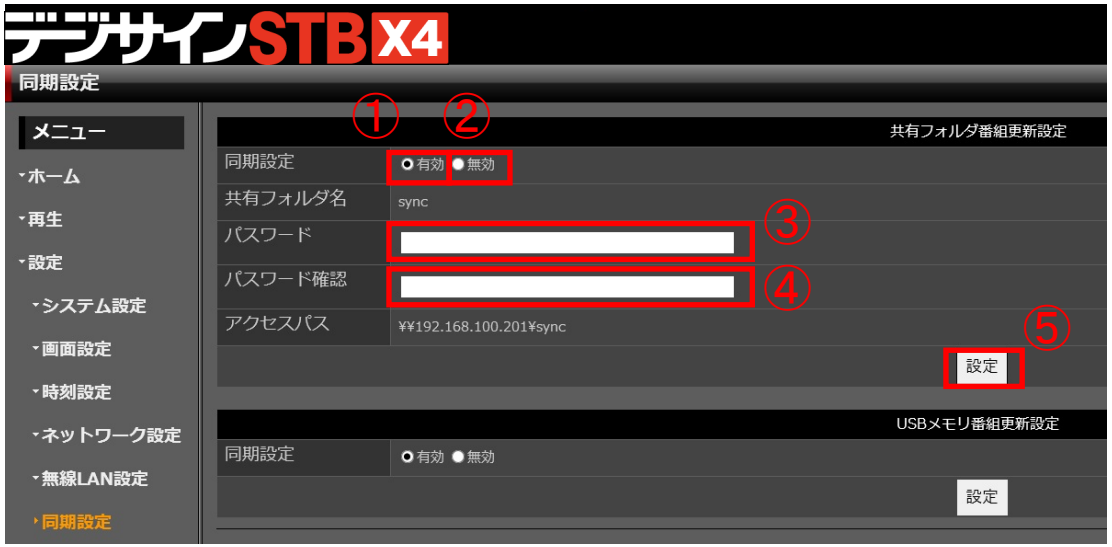
■「同期設定」とは
番組データの更新方法の設定を行います。

■「共有フォルダ番組更新設定」とは
共有フォルダを使用した番組データ更新の設定を行います。

■同期設定
共有フォルダ番組更新を利用するかしないかの設定を行います。
【共有フォルダ番組更新を利用する場合】
①「有効」を選択
【共有フォルダ番組更新を利用しない場合】
②「無効」を選択

■パスワード
共有フォルダへアクセスするネットワークパスワードを設定します。
設定するパスワードを、③「パスワード」と④「パスワード確認」に入力してください。

設定入力後、⑤設定」ボタンを押します。
（自動で再起動し、設定が反映されます。）



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

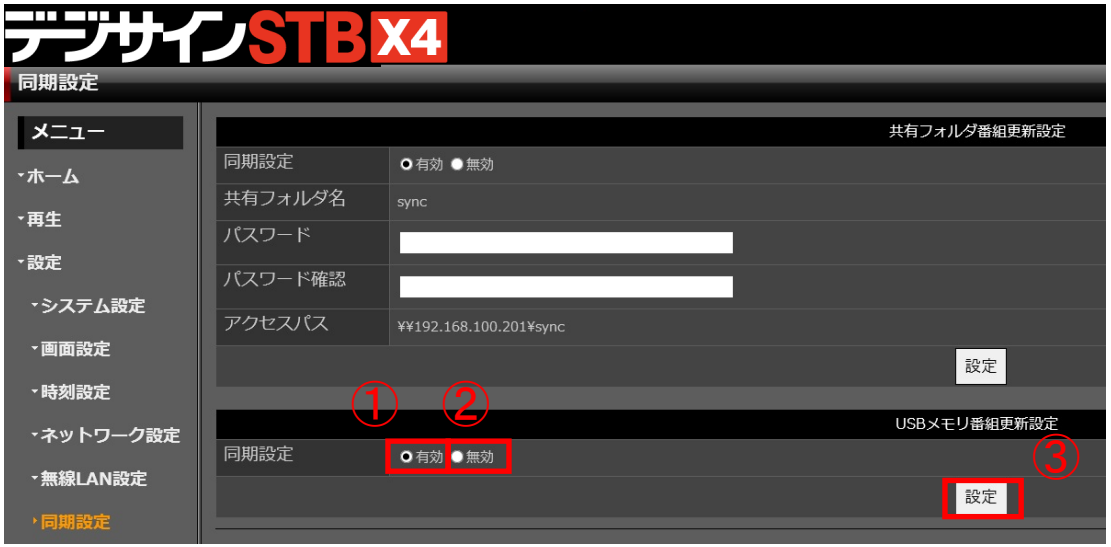
設定編 同期設定(スタンドアロン) (2)

スタンドアロン限定

■「USBメモリ番組更新設定」とは
USBメモリを使用した番組データ更新の設定を行います。

■同期設定
USBメモリ番組更新を利用するかしないかの設定を行います。
【USBメモリ番組更新を利用する場合】
①「有効」を選択
【USBメモリ番組更新を利用しない場合】
②「無効」を選択

設定入力後、③「設定」ボタンを押します。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 音量設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■音量設定とは
スケジュール再生、アーカイブ再生で動画を再生するときの音量の設定を行ないます。

■設定方法
①音量を選択します。（初期設定は100%です）
②「設定」ボタンを押します。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 ドライブ設定

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■ドライブ設定とは

コンテンツデータを保存するドライブの設定を行います。
デフォルトはEドライブ(本体の内蔵ドライブ)となっています。

■設定方法

①事前に本体に外部記憶媒体(USBメモリ、MicroSDカード等)を接続してください。外部記憶媒体の推奨形式については、次ページを参照してください。

※1、スタンドアロンモードをご利用で、 USBメモリ番組更新機能を有効に設定されている場合、外部記憶媒体を接続する前に、「USBメモリ番組更新機能を一時的に無効にする」を押してください。有効のままだと、外部記憶媒体が認識されません。
※2、USBメモリ番組更新機能を無効にした後、図1のボタンが表示されます。ドライブ設定を行わない場合は必ずこのボタンを押して有効に戻してください。

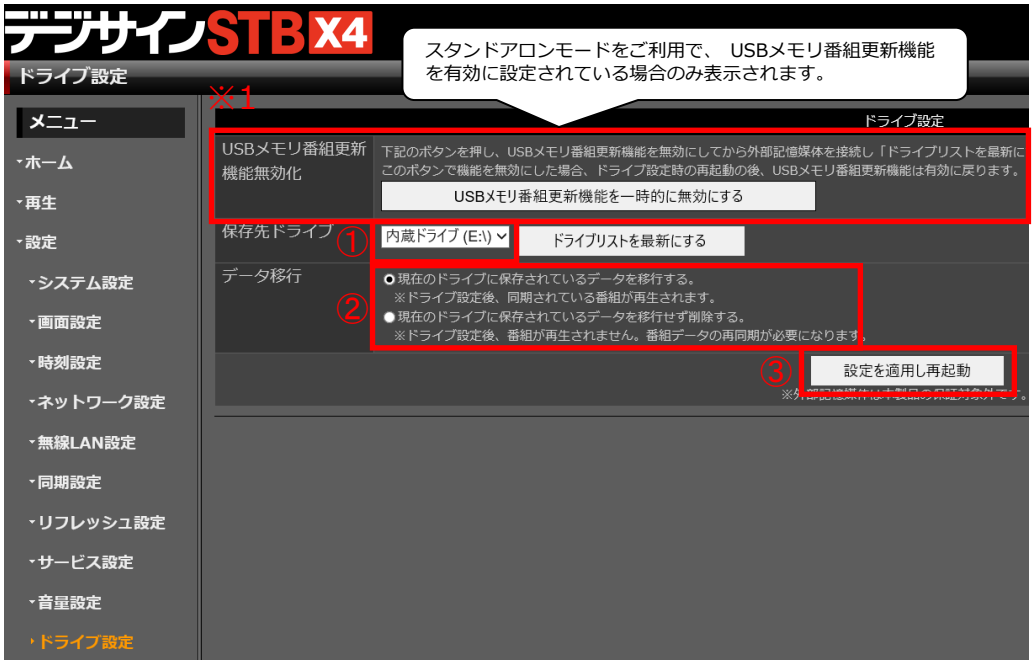
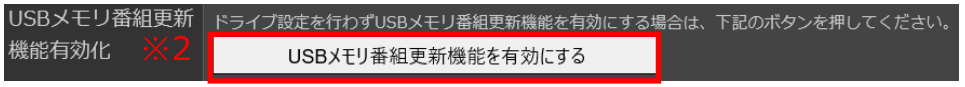


図1



②「保存先ドライブ」：コンテンツデータを保存するドライブを選択します。

③「データ移行」：データの移動内容を選択します。
・現在のドライブに保存されているデータを移動する。
…現在のドライブに保存されているコンテンツデータを、選択した保存先ドライブへ移動します。
設定後は、移動したコンテンツデータでスケジュール再生が行われます。
・現在のドライブに保存されているデータを移動せず削除する。
…現在のドライブに保存されているコンテンツデータを、選択した保存先ドライブへ移動しません。また現在のドライブに保存されているコンテンツデータは全て削除されます。
設定後は、コンテンツファイルを再同期する必要があります。

④「設定を適用し再起動」ボタンを押します。その後2回再起動されます。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 外部記憶媒体推奨形式

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

USBメモリ(USB2.0以上)	
ファイルシステム	NTFS
容量	32GB以上
MicroSDカード(Class10)	
ファイルシステム	NTFS
容量	32GB以上
ファイルシステムが上記以外の場合、あらかじめWindowsのPCから、NTFS形式にフォーマットしてからご使用ください。	

※外部記憶媒体及び保存されているコンテンツデータは、本製品の保障対象外です。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 内部フォルダ設定（1）

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■内部フォルダ設定とは
内部フォルダへのアクセス設定や、同期フォルダ機能の有効/無効設定を行います。

■内部フォルダ設定
①機能の有効無効
　内部フォルダ設定の有効/無効を設定します。

　無効に設定した場合、内部フォルダの共有は外れます。
　有効に設定した場合、アクセス権の設定をもとに内部フォルダが共有されます。

②アクセスパス
　内部フォルダへアクセスするパスが表示されます。

③同期間隔
　内部フォルダ内に保存されたコンテンツファイルの更新間隔を設定します。
　設定できる間隔は30秒、25秒、20秒、15秒、10秒、5秒です。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 内部フォルダ設定（2）

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■内部フォルダ設定とは
内部フォルダへのアクセス設定や、同期フォルダ機能の有効/無効設定を行います。

■アクセス権の設定
①syncユーザでアクセスする。
　共有フォルダ番組更新機能でアクセスするsyncユーザで内部フォルダにアクセスするかを設定します。
　この項目にチェックした場合、ユーザ名とパスワードを入力する必要はございません。

①ユーザ名
　内部フォルダへアクセスするユーザ名を入力します。

②パスワード
　内部フォルダへアクセスするパスワードを設定します。

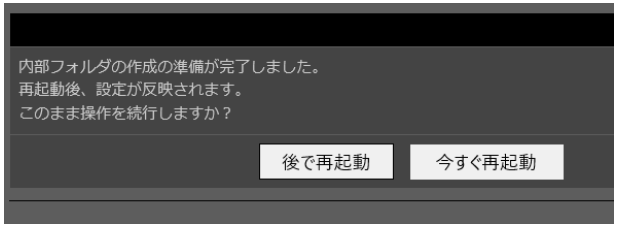
③パスワード確認
　②と同じパスワードを入力してください。

④作成
　「作成」ボタンを押すと、内部フォルダ作成準備が完了し、図1の画面に遷移します。

「今すぐ再起動」を押すと、再起動されます。
「後で再起動」を押すと、内部フォルダ設定画面に戻ります

再起動後、設定した内容が反映されます。

図1



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

設定編 スケジュール再生継続設定

SaaS/PKG限定

■スケジュール再生継続設定とは
本日のスケジュールが無い場合、スケジュール再生を継続するか設定を行います。

①本日のスケジュールが無い場合、最新の同一曜日のスケジュールを再生する。

　この項目にチェックをし、②保存ボタンをクリックすると本日のスケジュールが無い場合でも、最後に同期したスケジュールデータをもとに、本日の同一曜日のスケジュールで再生を継続します。

この項目にチェックをせず、本日のスケジュールが無い場合図1の画面が表示されます。

図1

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 フォーマット

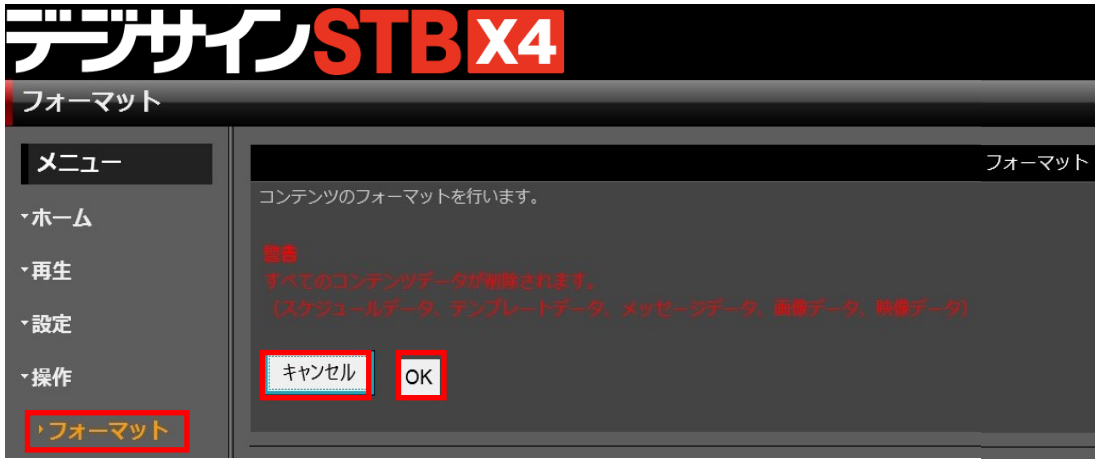
SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「フォーマット」とは
コンテンツデータ（スケジュールデータ、テンプレートデータ、テロップデータ、静止画・動画素材）をSTBX4から削除します。
「スケジュール登録した番組が再生されない」、「番組が正常に再生されない」場合等にご利用ください。

■操作方法
「フォーマット」を選択すると、フォーマット確認画面が表示されます。

【フォーマットを行う場合】
「OK」を押すと、コンテンツデータの削除が行われます。

【フォーマットを行わない場合】
「キャンセル」を押すと、メニュー画面に戻ります。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 ログ表示（1）

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「ログ表示」とは
STBX4のアクセスログ・プロセスログを確認できます。

■操作方法
「ログ表示」を選択すると、最新のログ10件が表示されます。（1ページに表示されるログは10件となります。）

表示されているログより過去のものを見る場合、「次へ」リンクを押すと11～20件目のログが表示されます。

最終のページが表示されると「次へ」リンクの表示が消えます。

最新のログを見たい場合は「前へ」リンクを押してご覧ください。先頭のページが表示されると「前へ」リンクの表示が消えます。

ログはログファイル50KB［目安：約60ページ］分を保存いたします。古いログから順番に削除されます。

ログ内容に関しては、次ページのログ一覧をご覧ください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 ログ表示（2）

■ログ一覧 1/3

メッセージ	メッセージ内容
システム：起動	STBX4を起動しました。
ネットワーク設定：取得失敗	他の処理を実行中です。しばらく経ってから再度設定してください。
ネットワーク設定：開始	ネットワーク情報の設定を開始しました。
ネットワーク設定：変更完了	ネットワーク情報の設定が完了しました。
ネットワーク設定：変更失敗	ネットワーク情報の設定に失敗しました。 本ログが表示された場合は、サポートセンターへお問い合わせください。
クライアント認証：開始	デジサインサーバにSTBX4クライアントの登録を開始しました。
クライアント認証：変更完了	デジサインサーバに登録されているSTBX4クライアントの変更が完了しました。
クライアント認証：変更失敗	デジサインサーバへのクライアント認証に失敗しました。 クライアント認証（36～38ページ参照）での、認証ID・認証パスワードが異なるまたは、旧製造番号が異なる可能性があります。もう一度内容をお確かめの上、「手続き」をお願いいたします。
サーバー設定：変更	サーバー設定の変更が完了しました。
本体フォーマット：開始	フォーマット（コンテンツの消去）を開始しました。
本体フォーマット：終了	フォーマットが終了しました。
本体フォーマット：異常終了	フォーマットが正常に終了できませんでした。 本ログが表示された場合は、サポートセンターへお問い合わせください。
画面設定：開始	画面設定を開始しました。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 ログ表示（3）

■ログ一覧 2/3

メッセージ	メッセージ内容
画面設定：変更完了	画面設定が完了しました。
画面設定：変更失敗	画面設定に失敗しました。 本ログが表示された場合は、サポートセンターへお問い合わせください。
ダウンロード処理:開始しました。	【同期が開始されたときに表示されます】デジサインサーバよりコンテンツ情報（スケジュール、静止画・動画素材や番組など）のダウンロードを開始しました。
ダウンロード処理:終了しました。	【同期が終了したときに表示されます】デジサインサーバよりコンテンツ情報（スケジュール、静止画・動画素材や番組など）のダウンロードが終了しました。
ダウンロード処理の開始に失敗しました。	デジサインサーバの準備が完了していない状態、同期が完了している状態、同期処理が開始できない状態です 同期処理が開始できない状態：同期設定（42ページ参照）で「同期しない」に設定されているか、ネットワーク設定（31~34ページ参照）、ネットワーク環境に問題がある可能性があります。上記を一度ご確認の上再度同期を行ってください。
CBダウンロード処理:開始しました。	コンテンツバンクのダウンロードを開始しました。
CBダウンロード処理:終了しました。	コンテンツバンクのダウンロードが終了しました。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 ログ表示（4）

■ログ一覧 3/3

メッセージ	メッセージ内容
CBダウンロード処理の開始に失敗しました。	コンテンツバンクのダウンロードが必要ない状態(同期が完了している)、または同期処理が開始できない状態です。 同期処理が開始できない状態の場合、同期設定（42ページ参照）で「同期しない」に設定されているか、ネットワーク設定（31~34ページ参照）、ネットワーク環境に問題がある可能性があります。上記を一度ご確認の上、再度同期を行ってください。
ファームバージョンチェック:STBX4:最新あり	デジサインサーバに最新ファームウェアが存在しています。ファームウェアアップデート（69ページ参照）を参考に作業を行ってください。
apache起動確認：開始	Webサービスを開始しました。
apache起動確認：終了	Webサービスを終了しました。
ファームアップデート：開始	STBX4のファームウェアのアップデートを開始しました。
ファームアップデート：実行	STBX4のファームウェアのアップデートを実行しました。
ファームアップデート：失敗	STBX4のファームウェアのアップデートに失敗しました。
無線LANプロファイル設定：開始	無線LANプロファイルの設定を開始しました。
無線LANプロファイル設定：終了	無線LANプロファイルの設定を終了しました。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 ファームアップ

SaaS/PKG限定

■「ファームアップ」とは
USBメモリからファームウェアをアップデートすることができます。

■ファームアップ方法
※本操作にはUSBマウスとファームアップデータが保存されているUSBメモリが必要です。
ファームアップデータが保存されているUSBメモリを挿入した状態で「ファームアップ」を選択すると、ファームアップ画面が表示されます。

アップデートするファームウェアをファイル参照から選択し、①「確認」ボタンを押してください。
※更新するファームウェアファイルのバージョンが、現バージョンよりも新しくなければ、バージョンアップすることができません。

バージョンを確認し、異なるバージョンのファームウェアをアップする場合は②「修正」ボタン、更新する場合は③「更新」ボタンを押します。
アップデートが実行され、自動的に数回再起動します。数回の再起動後、「スケジュール再生」が開始されます。

※ファームアップ実行中は、キーボード・マウス操作を行わないでください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 ファームアップ（スタンドアロンモード）

スタンドアロン限定

■設定方法

※本操作にはファームアップデータが保存されているUSBメモリが必要です。

スタンドアロンモードの場合、USBメモリのroot直下に存在するファームアップファイルを以下のタイミングでSTBX4本体に自動コピーを行います。

・起動時
・USBメモリ接続時

コピー後「ファームアップ」を押すと、ファームアップ画面が表示されます。

※更新するファームウェアファイルのバージョンが、現バージョンよりも新しくなければ、バージョンアップすることができません。

バージョンを確認し、更新する場合は「更新」ボタン①を押します。
アップデートが実行され、自動的に数回再起動します。数回の再起動後、自動的に「スケジュール再生」が開始されます。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 シャットダウン

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「シャットダウン」とは
デジサインSTBX4の再起動またはシャットダウンを行います。

■キャンセル
①「キャンセル」ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

■シャットダウン
②「シャットダウン」ボタンを押すと、シャットダウンします。

再度電源を入れる場合は本体の電源ボタンを押してください。

■再起動
③「再起動」ボタンを押すと、再起動します。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

操作編 WIndowsUpdate

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

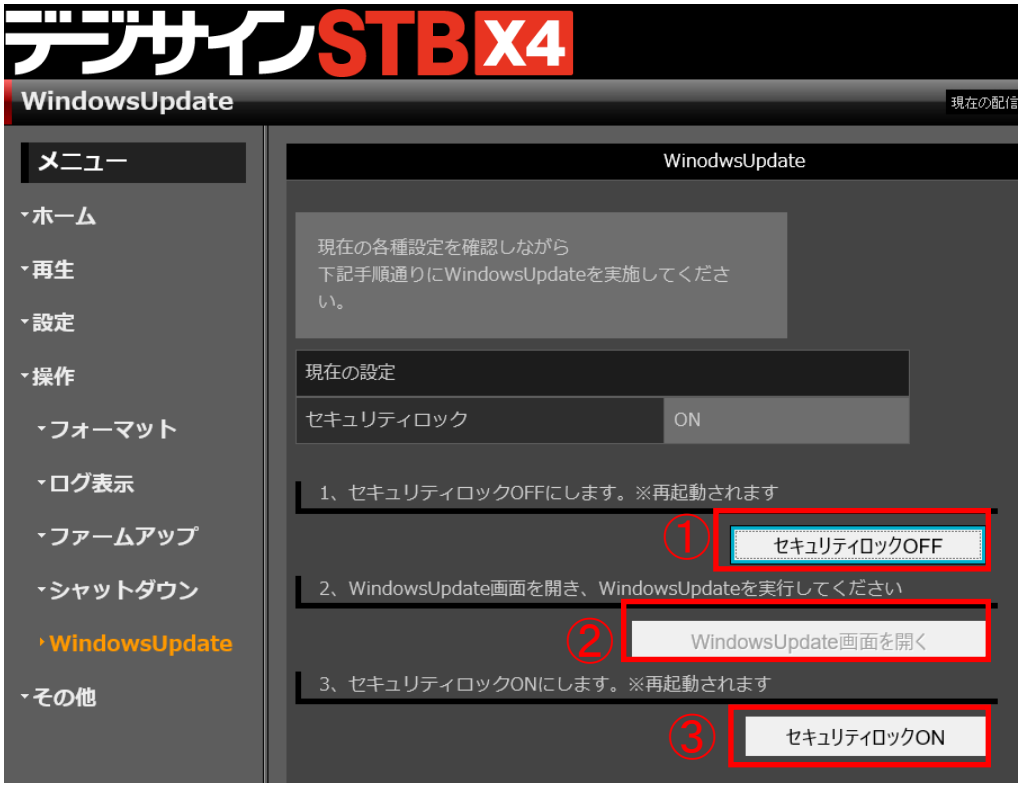
■「WindowsUpdate」とは
WindowsUpdateの手順説明、操作をします。

■セキュリティロックOFF
①「セキュリティロックOFF」を押すことで、端末のセキュリティ設定がOFF状態になり、WindowsUpdateをするための準備がされます。このボタンを押した後再起動されます。

■WindowsUpdate画面を開く
②WindowsUpdateの画面が開きますので、その画面からアップデートを行ってください。
このボタンはセキュリティロックがOFFの時のみ押せます。

■セキュリティロックON
③「セキュリティロックON」を押すことで、端末のセキュリティ設定がON状態になります。WindowsUpdate後は必ずこの設定にしてください。

※注意
WindowsUpdateをした場合、本端末が正常に稼働しなくなる場合があります。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

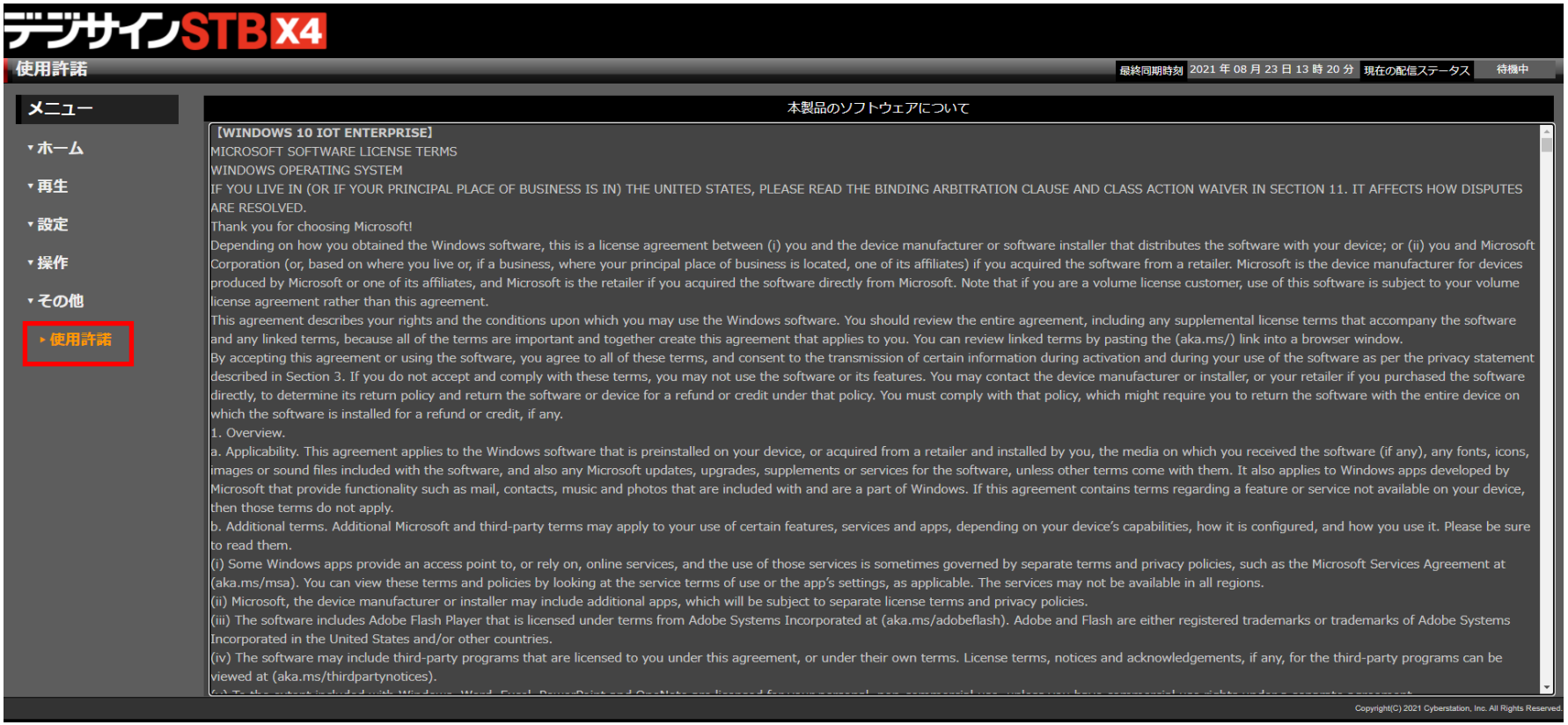
その他

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 使用許諾

SaaS/PKG、スタンドアロン共通

■「使用許諾」とは
本製品のソフトウェアのライセンス契約について記載されています。
ご一読の上、本製品をご使用ください。



Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 トラブルシューティング（1）

■こんなときは

現象	原因	解決方法
スケジュールがありません	・一度も同期していない ・最後に同期してから４日以上経過し STBX4本体にダウンロードされていた コンテンツデータが消えた	P39【設定診断】を実行し、問題がどこにあるのか確認します。 ①デジサインサーバとの通信に失敗した場合 ネットワーク接続ができていない可能性があります。 ・ネットワーク環境（LANケーブルの接続、ハブ、ルータ等） ・P31【ネットワーク設定】の設定内容を確認してください。 ②設定診断で問題が無かった場合 デジサインサーバと同期する設定になっていない、または同期が完了していない可能性があります。 ・P9「現在の配信ステータス」 ・P42【同期設定】の設定内容を確認してください。
番組がありません	デジサイン管理システムの「スケジュール管理」で番組が登録されていない	「デジサイン管理システム」で、再生する番組の設定を行って下さい。 ※番組の設定方法は、「デジサイン管理システムマニュアル」をご覧ください。
『デジサイン』ロゴ表示のまま再生が開始されない	本機の動作に異常が発生している可能性があります	P.61【シャットダウン】を参照し、本体の再起動を行ってください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 トラブルシューティング（2）

■こんなときは

現象	原因	解決方法
ディスプレイに何も映らない。 「信号がありません」を表示（ディスプレイ装置のメッセージ）	電源がオフになっている	P.3【基本操作編　起動と終了】の「STBX4」の起動方法を参照し、本体を起動してください。
		ACアダプタの接続を確認してください。
再生されない 「信号がありません」を表示（ディスプレイ装置のメッセージ）	映像ケーブルが抜けている	ＨＤＭＩケーブルの接続を確認してください。
	入力モードが映像ケーブルを接続しているモードと異なる	映像ケーブルを接続している入力モードに切り替えてください。
再生されるが音が聞こえない	ディスプレイに音声出力機能が搭載されていない	音声出力対応ディスプレイを用意してください。
	ディスプレイ音量状態が「ミュート」になっている	ディスプレイの音量を適切なボリュームに上げてください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 トラブルシューティング（3）

■こんなときは

現象	原因	解決方法
表示異常（動画・静止画が粗い）	ディスプレイ解像度に対し動画・静止画サイズが小さい	管理画面より適切なサイズの動画を素材登録してください。
表示異常（ディスプレイ右端または下端に黒い帯が表示される）	適切なディスプレイ解像度を選択していない	P.29【画面設定】を参照し、適切な画面設定を行ってください。
表示異常（画面がつぶれる・伸びる）	適切なディスプレイ解像度を選択していない	P.29【画面設定】を参照し、適切な画面設定を行ってください。
表示異常（番組が画面に対して小さい・はみ出る）	本体起動時、ディスプレイが接続されていない、または電源が入っていない	P.61【シャットダウン】を参照し、本体の再起動を行ってください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 トラブルシューティング（4）

■こんなときは

現象	原因	解決方法
表示異常（画面が真っ黒になる）	利用中のディスプレイに対応していない解像度を選択した	「Ctrl」＋「Alt」＋「R」を押して適切な解像度に変更してください。
動画が止まる、画像が乱れる、音声が途切れる	素材に適切でない動画フォーマットを使用している（エンコード内容が不適切）	『デジサイン管理システムマニュアル』【素材管理　３．推奨エンコードについて】を確認してください。
再起動を繰り返す	ネットワークが途切れる、または安定しない	LANケーブルの接続を確認してください
	本体の使用環境が適切でない	再起動を繰り返す際、本体が異常に高温となっている場合は即座に使用を中止してください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 ファームウェアアップデート

SaaS/PKG限定

■「ファームウェアアップデート」とは
デジサインサーバに最新のファームウェアがアップロードされたときに表示されます。

■操作方法
スケジュール再生時、または電源を入れた時に、最新ファームウェアがあった場合※1、ファームウェアアップデート選択画面が表示されます。

今すぐファームウェアをアップデートする場合は、
①「アップデートする」ボタンを押します。

後日アップデートする場合は、
②「アップデートしない」ボタンを押します。
「スケジュール再生」が開始されコンテンツが表示されます。

※1：本操作は、デジサイン管理システム「環境設定管理」の「ファームウェアアップデート設定」で「手動アップデート」を選択している場合に表示されます。
「自動アップデート」が選択されている場合は、右図のような画面は表示されず、自動的にアップデートが行われますので、お客様側でアップデートのための操作をしていただく必要はございません。
「アップデートしない」が選択されている場合は、図のような画面は表示されず、アップデートも行われません。

既にファームウェアが最新の場合はファームウェアアップデート画面は表示されずに「スケジュール再生」が開始されます。

※ファームウェアアップデート実行中は、キーボード・マウス操作を行わないでください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 リモコン操作(1)

デジサインで利用するリモコン操作

リモコンを裏返すと、キーボードとして使用できます。

No	ボタン	メニュー	スケジュール再生	アーカイブ再生
1	電源	長押しすると電源が切れます		
2	早戻し	-	-	前のｺﾝﾃﾝﾂへ切り替える
3	早送り	-	-	次のｺﾝﾃﾝﾂへ切り替える
4	前	-	-	動画を10秒戻す
5	次	-	-	動画を10秒進ませる
6	再生	-	-	コンテンツを再生する
7	コンテキストメニュー	-	-	操作バー表示
8	ホーム	メニュー画面を表示する		
9	上下矢印	項目を移動する	-	項目を移動する
	左右矢印	設定値を変更する	-	-
	OK	メニュー選択を決定する 画面上のボタンを押す	-	チェックを入れる 画面上のボタンを押す
10	VOL+ / VOL-	音量を調節する		
11	ミュート	ミュートを切り替える		
12	マウスモード切り替え	マウスモードを切り替える	・マウスモードをオンにしたときの動作 OKボタンを押すと、左クリックが出来ます。 リモコンを上下左右に振るとマウスカーソルの操作が出来ます。	
13	PG+ / PG-	設定値を変更する	-	画面スクロール 設定値を変更する
14	[1]～[9],[0]	数字入力	-	数字入力
15	[!]	[.]ドット入力	-	[.]ドット入力
16	DEL	１文字消す	-	１文字消す
17	緑	アーカイブ再生リスト画面を表示する		
18	黄	バージョンチェックを行ない、スケジュール再生を開始する （詳細は　ファームウェアアップデート（69ページ）参照）		
19	青	スケジュール再生を開始する	次のｺﾝﾃﾝﾂに切り替える	ｽｹｼﾞｭｰﾙ再生を開始する

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 リモコン操作(2)

■学習リモコンとしての利用方法

STBX4付属のリモコン（以下STBX4リモコンと表記）には学習機能があります。
以下の手順で　ディスプレイ付属のリモコン（以下ディスプレイリモコンと表記）と同じ操作ができるように登録できます。

1.STBX4リモコンとディスプレイリモコンを向い合わせに置きます。
2.①「TV」ボタンを押します。
　STBX4リモコンが無線モードから赤外線モードに変わり、②の赤色LEDが点灯します。
3.①「TV」ボタンを押し続け、学習モードに切り替えます。
　学習モードに切り替わると、②の赤色LEDが点滅します。
4.「TV]ボタンから指を離すと、登録待ち状態となります。
　②の赤色LEDがゆっくり点滅します。
5.操作を覚えさせたいディスプレイリモコンのボタンを押します。
　②の赤色LEDが早く点滅します。
6.操作を登録するSTBX4リモコンのボタンを押します。
　操作がリモコンに登録され、登録待ち状態に戻り②の赤色LEDがゆっくり点滅します。
7.操作を登録するボタンの数だけ　「5.」「6.」を繰り返します。
8.登録が完了したら、①「TV」ボタンを押します。
　②の赤色LEDが点灯し、赤外線モードに戻ります。
　赤外線モードの間、「5」「6」で登録したボタンを押すと、ディスプレイリモコンと同じ操作ができます。
9.再度①「TV]ボタンを押すと無線モードに戻り、②の赤色LEDが消灯します。
　（STBX4リモコンに戻ります。）

※電池を抜くとリモコンに登録した操作が全てリセットされ、ディスプレイリモコンと同じ操作ができなくなります。電池を交換した場合は、上記手順で再登録が必要となります。
※一部、学習リモコン機能非対応のディスプレイがあります。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

その他 本マニュアルで解決できない場合

「STBX4」の操作について、本マニュアルで解決できない場合は、以下窓口までご連絡いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ窓口

サイバーステーション株式会社　デジサインサポートセンター
フリーコール：０８００－１２３－４１３６
受付時間：月～金曜日（9:00 ～ 12:00、13:00～18:00
土、日、祝日、その他弊社休日を除く）
FAX：０８００－１２３－４１３９
住所：〒920-0024　石川県金沢市西念1丁目2番26号

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル

本マニュアルは「デジサインSTBX4」にて、最大4台のディスプレイを1台のディスプレイとして表示するよう設定するものです。

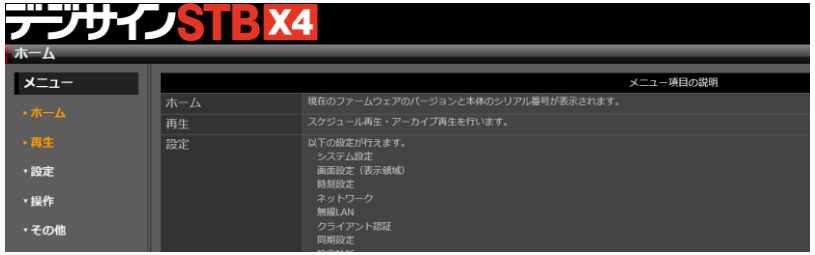
マルチディスプレイ設定をする際、本製品に搭載されている「AMD Radeon Software」を使用して設定を行います。
設定の際には、USBキーボード・マウスが必要になりますので、予めご用意の上本設定を実施してください。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル　デジサインの設定①

1. 本製品とマルチ表示したいディスプレイを全てHDMIケーブルで接続します。
2. 本製品を起動します。

3. デジサインが起動された後、リモコンのホームボタンを押します。⇒ ホーム画面が表示されます。



4. リモコンの[↓]を押して［設定］に移動し、[OK]ボタンを押します。
5. ［サービス設定］に移動し[OK]ボタンを押します。⇒ サービス設定画面が表示されます。

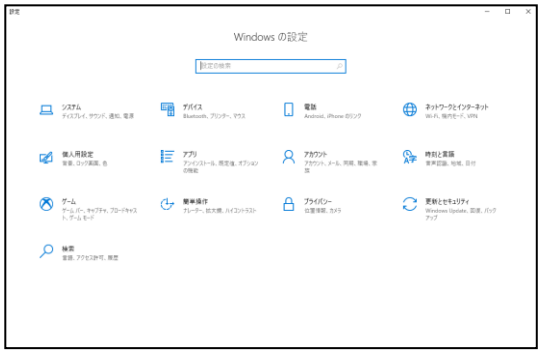
6. [ディスク保護]を無効に変更し、[設定を適用し再起動]を押します。

次ページへ

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル　Windowsの設定

7. 再起動後、キーボードの[ウィンドウズキー]を押し、スタートメニューを表示します。
8. 歯車のアイコンをクリックし、[Windowsの設定]を開きます。



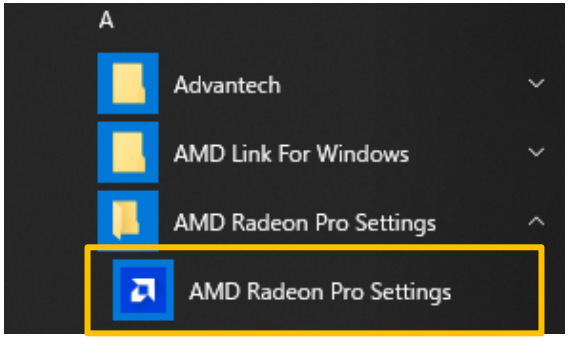
9. [システム]→[ディスプレイ]を開き、USBマウス操作でどのようにディスプレイを配置するかを設定し、[適用]ボタンをクリックします

次ページへ

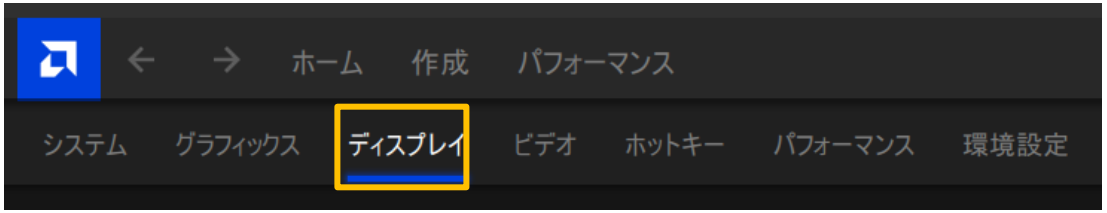
Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル　AMD Radeon Pro Settingの設定

10.キーボードの[ウィンドウズキー]を押し、スタートメニューを表示します。
11.[AMD Radeon Pro Setting]をクリックします。⇒ [AMD Radeon Pro Setting]が起動します。



12.[ディスプレイ]をクリックします。



13.[AMD Eyefinity]の[クイックセットアップ]をクリックします。
これで接続した複数ディスプレイが、手順9で設定したレイアウトの通り、1台のディスプレイとして表示されるようになります。

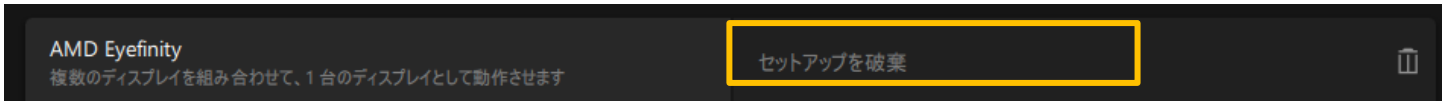
次ページへ

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

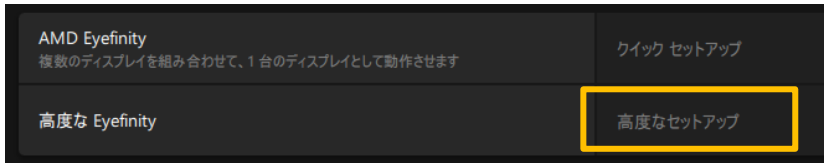
マルチディスプレイ設定マニュアル　AMD Radeon Pro Settingの設定

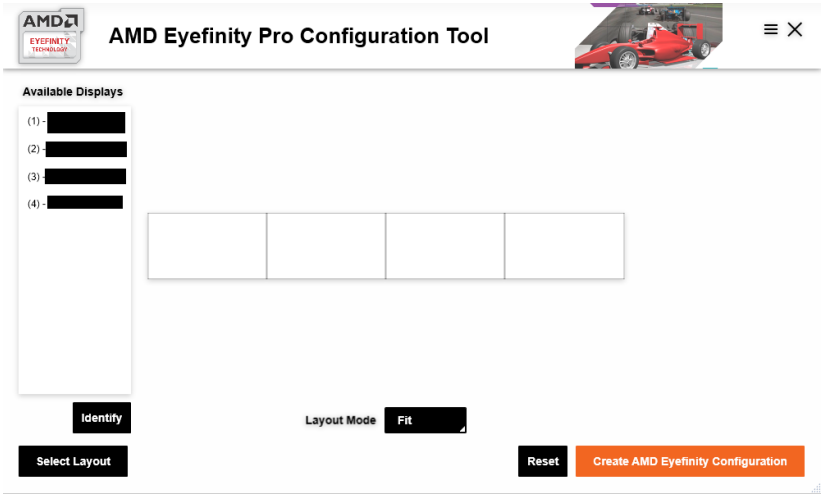
前ページの[クイックセットアップ]で正しく設定できない場合、本手順をお試しください。
正しく設定できた場合は、P.79まで飛ばしてください。

14.[セットアップの破棄]をクリックします。[クイックセットアップ]をする前の状態に戻ります。



15.[高度なセットアップ]をクリックします。[AMD Eyefinity Pro Configuration Tool]が開きます。



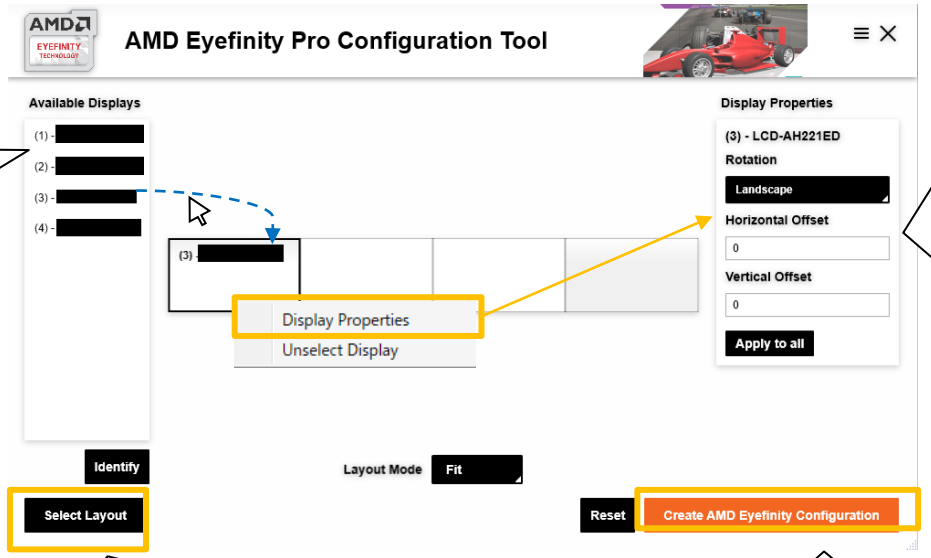


次ページへ

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル　AMD Radeon Pro Settingの設定

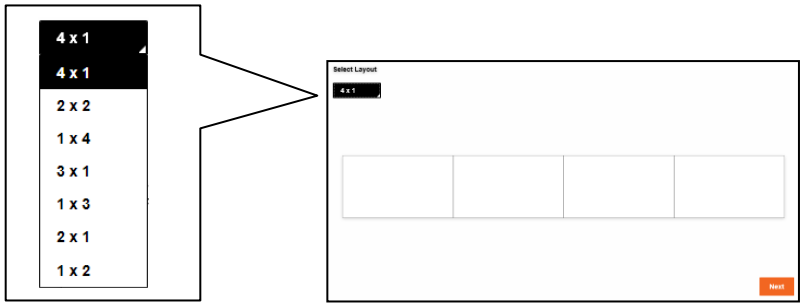
17.ディスプレイの配置を設定します。ディスプレイ一覧からドラッグアンドドロップで配置できます。



18.ディスプレイを配置した後右クリックして[Display Properties]をクリックすると、ディスプレイの向きを設定できます。

- Landscape…横
- Landscape(flipped)…横(反対)
- Portrait…縦
- Portrait(flipped)…縦(反対)

16.レイアウトを変更する場合は[Select Layout]をクリックし、設定したいレイアウトを設定し、[Next]ボタンをクリックします。



19.ディスプレイの配置が完了したら、[Create AMD Eyefinity Configuration]をクリックします。
設定したレイアウトの通り、1台のディスプレイとして表示されるようになります。

次ページへ

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル　解像度の設定

20.セットアップ完了後、再び[Windowsの設定]から[システム]→[ディスプレイ]を開きます。[解像度]のプルダウンから各レイアウトの対応している解像度を選択してください。(各レイアウトの対応解像度は次ページを参照)

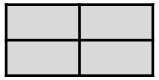
21.上記手順で、対応している解像度が出ない場合[AMD Radeon Pro Setting]を開き、[後のEyefinityを試す]をクリックします。[Radeon追加設定] の[カスタム解像度]から、対応している解像度を選び[適用]ボタンを押した後、もう一度上記手順をお試しください。

次ページへ

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル　対応レイアウト

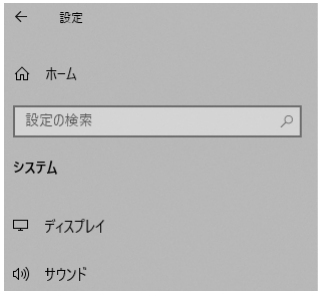
本製品は以下のレイアウトに対応しております。

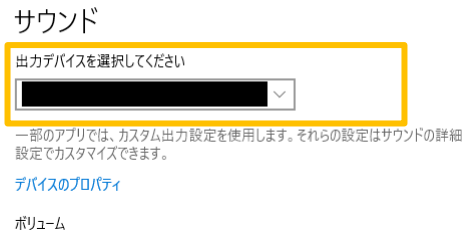
レイアウト	解像度 (ディスプレイ数)	レイアウト	解像度 (ディスプレイ数)
	7680×1080 (4画面)		1080×7680 (4画面)
	3840×2160 (4画面)		2160×3840 (4画面)
	5760×1080 (3画面)		1080×5760 (3画面)
	3840×1080 (2画面)		1080×3840 (2画面)
	4320×1920 (4画面)		1920×4320 (4画面)
	3240×1920 (3画面)		1920×3240 (3画面)
	2160×1920 (2画面)		1920×2160 (2画面)

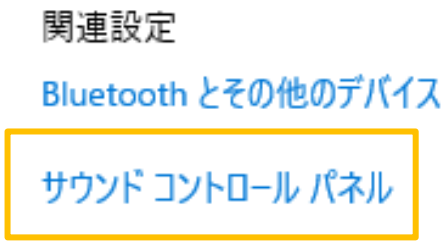
Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル　音声の設定

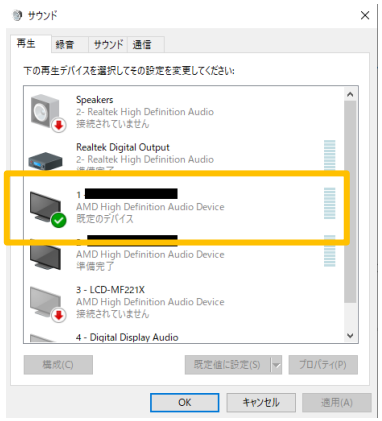
22.[Windowsの設定]から[システム]→[サウンド]を開きます。「出力デバイスを選択」から、音声出力するデバイスを選択してください。その後、画面右の「サウンドコントロールパネル」をクリックしてください。
HDMIケーブル経由でディスプレイのスピーカーから音声を出力する場合、接続しているディスプレイの1台からのみ出力されます。
音声が再生される複数のコンテンツを同時に再生した場合、音声は一つのスピーカーから同時に出力されます。

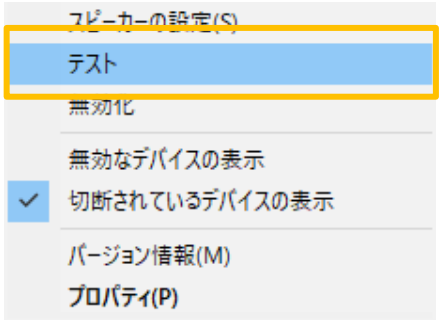






23.「 」アイコンが付いているディスプレイを右クリックし、「テスト」をクリックすると、設定されているディスプレイのスピーカーからテスト音声が出力されます。出力したいディスプレイと違うディスプレイから出力された場合、再度「出力デバイスを選択」からやり直してください。





次ページへ

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

マルチディスプレイ設定マニュアル　デジサインの設定②

24.上記操作後、再度サービス設定画面を開き、[ディスク保護]を有効に変更し、[設定を適用し再起動]を押します。

以上でマルチディスプレイ設定は完了です。

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.

資料に関する配布制限と取り扱いについて

この資料は、サイバーステーション株式会社【英語表記：Cyberstation, Inc.】（以下、当社という）が、当社の製品「STBX4（以下、商品という）」に関わるソフトウェアの操作説明、機能、アップグレード方法、ファームウェア等の情報を記したものです。

この資料の配布については、ご利用者（商品のお申し込みをいただいたユーザ）、または、当社の販売パートナー・保守パートナー（当社とパートナー契約または売買契約書を締結した企業）と、当社社員に限定させていただきます。また、配布資料の取扱には十分ご注意をいただき、再配布は禁止します。

また、再配布については、当社が許可した場合のみ可能とし、当社と相対する競合企業や競合製品を持つまた、取扱する企業（以下、コンペジターという）には配布すること、情報を開示することを禁止します。

尚、この資料の内容については、１ページ目に記載されている日付の段階での情報となり、この情報に記載されていることを永久に保証、また、ユーザの商品をご利用いただいての業務改善や売上等を保証するものではありません。

各パートナー様においては、この資料を営業ツールとして使用する事は禁止します。

コンペジターへの情報開示も禁止します。

この資料を参考にパートナー自身や関連企業、子会社によるコンペジターとなりえる製品を開発することは禁止します。

サイバーステーション株式会社

Copyright(C) 2021 Cyberstation, Inc. All Rights Reserved.